大正九年十二月廿四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 三月十一日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮 編輯人 松本忠勇 印刷人 水越内之介

聯銀券は名實共に北支唯一の國幣

舊通貨禁止に當り臨時政府談

【北京十日發國通】中國聯銀創立一周年を迎へ愈々北支の舊通貨は十一日より流通を禁止されることになつたが、右に關し臨時政府財政部では十日午後四時卅分次の如く王財政部總長談を發表した

政府は愈々本三月十一日以降舊通貨の流通を禁止することゝなれり、惟ふに中銀券は名實共に完全なる北支唯一の國幣としてその流通は量よりするも・

信用 よりするも將又發行準備よりするも間然する所なく、最近では外資に轉換性をも附與せられ北支經濟工作の基調玆に至しと稱するも敢て過言ならざる次第にして此ときに當り舊通貨整理辦法により明定せられたる流通期間の滿了を迎へ斷乎として舊通貨の流通を禁止し得るに至れるは誠に慶賀に堪へざる所なり、繇つて今に至るもなほ故なく舊通貨に執着する事あらんか斯くの如きは北支民衆の福祉增進ならびに經濟生活の安定のため洵に憎みても餘りあるものなりと信ずる、よつて政府は舊通貨を滯通せしめ又は流通せしめんとして所持し若しくは運搬するが如き者に對しては假借するところなく嚴罰を以て臨むことゝし必要なる罰則を制定したり、勿論海關その他に對しても嚴重取締るべき旨の訓令を發したり、なほ河北、冀東兩行券については從來の兩行と政府との關係に鑑み特に二ヶ月間を限りその償還請求權の

行使 を認めることゝし政府は兩行に對し必要なる償還資金を貸付くることゝしたるにつき兩行券所持者は速かに兩行の店舖につき中銀券と引替ふべし

永代借地制度案は決定的ではない

拓相、拓士問題を闡明

【東京國通】滿洲開拓士問題は本年一月の新京開拓會議においで檢討が加へられさらに四月開催の東京開拓會議でも協議が重ねられることゝなつてゐるが、同問題に關し十日の衆議院朝鮮事業公債法委員會において民政黨の森下國雄氏は滿洲國拓植國策に關し八田拓相との間に左の如き注目すべき質疑應答が交はされた

一、土地制度問題

問 滿洲移住への魅力の一つは十町歩の土地所有權獲得にある、然るに今回の試案によれば開拓士に對しては永代借地制度を確立することになつてゐる、かくては開拓士は永久に小作人たる地位に止ることゝなり政府の自作農創設主義に反するではないか

答 先般新京において發表された案は決定的なものではない、しかしこれは極めて重大な點であるから充分研究考慮の上善處するつもりであるが、四月の開拓會議においても開拓政策の效果的遂行を圖る上から特に努力する

二、滿洲國内における日本人開拓士の地位問題

問 滿洲國の原案によれば拓士團及び拓士團組合も農事合作社及び街村制中に包合し日滿人とも行政下、經濟下全く平等の地位に置かれることゝなるが、政府はこれを以て開拓政策遂行に差支へなきものと認めるか

答 理想としてはかくあるべしと思ふが今直ちにこれを實行することは不適當と思ひ實行に際しては順を逐ふて實行する話合となつてゐる、從つて今直ちに拓士團を解散することはない

問 現在の開拓計畫は產業五ケ年計畫樹立以前に決定されたゝめ折角の開拓地が地下埋藏資源の開發等のため變更され、拓士團の建設事業も中途から破壞されるやうなことがあるが、今後移住地決定に際し政府は如何なる方法をとる方針か

答 過去においてかゝる事例のあつたことは遺憾である、今後はこの產業五ケ年計畫と開拓民計畫との相剋排除につき充分留意し農耕地の選定についても豫め打合せしたいと思つてゐる、なほ砂金、石炭、林業等に對しても自由移民を行ひ滿洲國内のあらゆる產業部門に日本人を入れたいと思ふ

三、開拓機關の統合問題

問 現在の開拓機關として拓務、陸軍、農林、文部の各省及び對滿事務局其他民間の各種團體等極めて多方面にわたりその有機的連絡はないが、政府はこれを一つに統合する意志なきや

答 この點は當局としても充分考へてゐる、今後よく研究したい

四、拓士の教育訓練問題

問 拓士の根本精神において日本側と滿洲側との間に叢異があるやうに聞くが當局の見解如何

答 かゝる事實はない、たゞ具體的の場合種々異つた表現を用ふるので色々と誤解を生んでゐるやうであるが今後とも注意する

五、開拓會議の問題

問 四月東京に於て開催さるべき開拓會議の組織如何

答 具體的には未決であるが眞に國策遂行の實行力を有するやうな強力且つ廣汎なものとしたい

北樺太石油權問題

外、海相斷乎所信發表

【東京國通】北樺太におけるソ聯官憲の不法壓迫は事業遂行を殆ど不可能ならしめてゐるが、わが石油試掘權に對する壓迫は言語に絕し昭和十一年十月十日北樺太東海岸地域に亘る石油試掘權を日ソ兩政府雙方の圓滿なる合意により更に五ケ年を延長したが、昭和年十二、十三の兩年はソ聯官憲の妨害により一回の試掘もなす能はず無爲に二ケ年を空費するの已むを得ざる狀態であつた、よつてわが官邊ではこの二ケ年を前記試掘期間に算入するを得ずとの見解を堅持してゐるが、十日の貴族院豫算總會において岩倉道倶男の質問に對し有田外相より

樺太の石油は試掘期間が後三年しかないとのお話であるが從來の二ケ年の經過はソ聯の壓迫によるものであつて從つてわが方としては後三年とは考へてゐない

と答辯し、また米内海相は

ソ聯が如何に横暴なりと雖もわが權益はこれを斷乎擁護する

と答へわが方の見解を明示した

衆議院豫算總會〔十日〕

【東京國通】十日の衆議院豫算總會は午後一時卅三分開會陸海軍所管昭和十四年度追加豫算を議題とし、先づ小池四郎氏(第二)生產力擴充問題につき質した後、小山谷藏氏(民政)法幣問題を捉へ

小山氏 英國は一千萬磅の法幣擁護資金を設定する旨の新聞電報がある、この内容如何、また英國大使は昨日この問題で外務省を訪ねたやうだが

有田外相 一昨日英國大使が次官と會見し法幣の下落は英國の支那における經濟權益を害するので法幣資金として香港、上海チャータードの英國系銀行、中國、交通の支那系銀行がそれぞれ五百萬磅を出す、委員は五名の内英國二名、支那二名他に一名で香港において運用委員會を構成するといふ意味のことを申し述べて來た、從つて次官からはこのやうな法幣維持資金といふ點を質問したが、これに對し英國大使はかねがねこの計畫があつたことゝ金額が少額では充分に法幣維持の目的も達し得ない、從つて一千萬磅を必要とする旨回答があつた

小山氏 法幣維持といふことは結局蔣介石援助となるが外相の所見如何

外相 今回の決定が英國の在支權益のため必要としてもこの結果として蔣介石政權の基礎を鞏固にすることである點は政府も認めてゐる

小山氏 英國のかゝる處置に對し政府は抗議を發するとかその他何等かの態度に出ないか

外相 この資金設定の結果は間接とは云つても蔣介石援助を伴ふものであるから、これは日英の關係に相當の影響を及ぼすものとなる點は述べて置いたが、政府としてはこのやうな結果を愼重に見てゐる次第である

小山氏 たゞ監視するだけでは不可ではないか、何か反駁的聲明でもするの要なきや

外相 法幣維持の資金を設けてといふ一事のみを以て直ちに英國に抗議を發することが適當であるや否やは愼重研究せねばならぬ

小山氏 リース・ロスの幣制改革以來英國の排日態度は極めて露骨である、英國のかゝる態度が續けられる限り事變の圓滿なる終結は望めない、英國をして反省せしめるのが最も必要であつてそのためには何か報復的手段をこの機會に講ずるの要がある、斷乎たる決意を表明するの要があると思ふが首相の所見如何

首相 わが東亞における對策は既に定つてゐる、これに對して加へられる妨害は排除しなければならぬ、これを如何に具體的にするか個々の事については申上げられぬ

ついで政友の增永元也氏から軍需品單價引下げ問題に關し質問あり、つぎに社大の山崎釼二氏から企畫院問題で質せば

首相 企畫院の改革については充分考慮してゐる

と答へ午後五時十五分散會

英佛の攻勢に對し軍事會議開催か

イタリーの氣勢強し

【ローマ十日發國通】エチオピア總督アスタ公はムッソリーニ首相の招電に接し十日飛行機で急遽歸國の途についた、一方リビア總督バルボ元帥ならびに派遣軍の特別閲兵を行つたバドリオ元帥も歸還し一兩日中にローマで最高軍事會議が開催される模樣である、同會議はエチオピアならびにリビアに對するフランスの攻勢的態度に對處するイタリー側の對策が協議されるものと解される、既にイタリーは英國政府がエジプトに軍隊を增遣したのは攻勢的性質を帶びるものではないと申入したのに對しイタリーのリビア增兵は英佛兩國の戰時動員的軍隊の大量移動に酬ゆるものであると回答し英佛のかゝる軍事的壓迫に對し一歩も讓らぬとの氣勢を示してゐるもので、英佛今後の出方如何によつては北東アフリカ地方にミユンヘン會談以來の危機が釀成されやう

結黨廿周年記念

廿六日ファシスト大會

【ローマ十日發國通】スペイン内亂の終結、獨伊の植民地要求問題等を續つてますます緊迫しつゝある歐洲列強は近く開催される伊太利ファシスト結黨廿周年記念日黨大會においてムッソリーニ首相が重大外交演説を行ふものとしてこれに多大の注目を寄せてゐる右記念日大會は本月廿日ローマに開催される豫定であつたが、十日黨令をもつて現在進行中の陸軍動員その他の國内的事情により廿六日に擧行を延期すと公表された、今回のイタリー陸軍の大動員は全國にわたり卅萬乃至四十萬と稱されてゐるが、この大動員の完了をまつてムッソリーニ首相は英米佛等民主々義國家群、特にフランスに對するイタリーの不退轉の態度を表明する爆彈宣言をなすものとみられてゐる目下最も懸念されてゐるところはチュニス國境における佛伊兩軍の衝突で、フランスの出様如何では戰爭突發の危機が切迫してゐるとの觀測が有力である

印國民會議議長 反英絕叫

【ボンベイ十日發國通】國民會議議長サブハス・ボース氏は十日ベンガル州トリプラにおける國民會議年次大會に臨んで演説を行ひ今こそインド民衆は反英抗爭に起ち上るべきであると強調して次の如く述べた

歐亞國際情勢の最近の進展により英佛兩國はその勢を大いに毀損した、今こそわれわれの國民的要求を期限附最後通牒の形式で英國政府につきつけるべき時である、もし期限内に回答がなく或は不滿足な回答があつた際はわれわれは不服從運動を敢行するのみである、もし歐洲が安定すれば英國が強硬態度をとることは疑ひなく現在の如き好機は今日まで全くなかつたといへよう、英領インド王公國何れも人民の覺醒著しきものあり、われわれは國民會議の統一的組織活動を開始すべきである

會議運用委員會で議長不信決議

印度國民會議危機に當面

【ボンベイ十日發國通】インド國民會議の左右兩派の對立抗爭は議長選擧以來最近激化の一路を辿り來つたが、遂にトリプラ會議で爆發し、右派は十日の會議運用委員會に對しボース議長不信任決議案を提出、二百十八票對百卅五票でこれを通過せしめた、右決議案はガンヂー翁等右派の政策を踏襲、昨年度運用委員會の業績を信任すると強調するとゝもに左派のボース議長を彈劾したもので、これに對するボース氏一派の修正案は一蹴され、運用委員會の大勢は斷然右派に有利に展開されるに至つた、右國民會議派内部の内紛は漸進主義を奉ずるガンヂー派と過激主義の左派聯合との間の抗爭で議長問題は單なるきつかけに過ぎず、左派が農民勞働者を背景として國民會議派州政府の無能と對英漸進主義とを攻擊、議長選擧戰では左派領袖ボース氏の當選によつて勝利を收めたが今回の不信任決議通過によりガンヂー翁の聲望におされて

高河北省長 審務委員長就任

【北京十日發國通】臨時政府議政委員會委員河北省長高凌霨氏は今回河北省長を辭任從來王揖唐振濟部總長が兼任してゐた審務委員會委員長に就任することになり十日發令された、高凌霨氏は臨時政府成立直後の昨年一月一日河北省長に任命され省政の整備擴充に努力して來たもので後任は差當り現保定道尹吳贊周氏が代行する

招遠城占領

【徐州十日發國通】萊州灣に面する龍口、黃縣等を相次いで占領後同方面の肅淸工作を完了した〇〇部隊は更に七日午前零時三十分黎文齡系の敗敵を追つて招遠の包圍を開始同日午後七時附近を掃蕩、八日更に前進を續け同日午後零時三十分招遠城を無血占領感激の日章旗を揭げた

高壓に憤激

スロヴアキア獨立派デモ敢行

【プラーグ十日發國通】チエコ共和國政府はスロヴアキアの自治權限擴張問題解決のため十日スロヴアキア自治政府の更迭を強行したが、チエコ政府の高壓的態度に憤激した數千のスロヴアキア獨立派分子は首都プラチスラヴアにおいて抗議デモを行ひ口々にスロヴアキア獨立萬歲を絕叫不穩の態度に出た、チエコ政府は事態の險惡化に備へて直ちに戒嚴令を布告するとゝもに警官、軍隊に出動を命じこれを鎭壓したが、スロヴアキア獨立派の騷動は今後も繼續されるものと豫想され、新スロヴアキア自治政府も結局短命に終るものとみられる

龍山附近の敵に徹底打擊

【徐州十日發國通】わが〇〇部隊土屋部隊は膠濟線龍山南方附近に蠢動する沈鴻烈系匪賊の根據地を覆滅すべく八日午前十一時龍山を出發、孫村庄阿等各部落に亘つて九日拂曉から同地附近に潰走する敵を中泉(龍山南方二十キロ)に追ひ詰め交戰實に四時間にして徹底的打擊を與へ同地區一帶に亘る敵の根據地を潰滅した、敵は何れも保安司令秦啓榮麾下張現臨を團長にその數七百、この戰鬪における敵遺棄死體三十六、その中には中隊長ならびに將校各一名あり、その他捕虜三、武器彈藥多數を鹵獲した、わが損害輕傷四

海州鹽業

現地軍部が調査

【新浦十日發國通】海州、新浦を中心とするこの附近一帶の海岸河川は殆ど全部鹽によつて埋められ年產一千萬ピクルと稱されてゐるが、わが軍はこれ等占領地帶の鹽業を接收するため松岡陸軍少佐、下野靜夫海軍大尉が海州で目下各方面を調査中である

人事往來

着京

▲志賀潔氏(會社員)十日來京ヤマトホテル
▲兒玉國雄氏(大同洋灰)同
▲首藤定氏 同
▲田邊敏行氏 同
▲井村重國氏 同
▲星野慶三氏(滿拓社員)國都ホテル
▲鵜沼長晴氏(日立製作所)同
▲森山一夫氏(同)同
▲伊藤亮氏(東京工業試驗所)同
▲熊本善三郎氏(會社員)同
▲中村勘七氏(同)同
▲大中明彥氏(同)同
▲北川二郎氏(官吏)同
▲大野重治氏(同)同
▲小宮道郎氏(畜產會社)同
▲坂利左衛門氏(本溪湖煤鐵公司)同
▲野村啓一氏(貿易商)同
▲齋藤庄三氏(淺野物產)都ホテル
▲山崎菊太氏(官吏)ニューアジアホテル
▲名倉光次氏(會社員)同
▲開木武夫氏(南滿鑛業)大都ホテル
▲近藤浩氏(滿鐵社員)同
▲千種峯藏氏(同)同
▲坪井松三郎氏(會社員)同
▲齋藤寅吉氏(奉天興銀支配人)滿蒙ホテル
▲田中乾一氏(鑛山業)同
▲本城達也氏(會社員)同
▲岩本恒人氏(同)同
▲竹内英新氏(同)同
▲西田作七氏(映畫業)帝都ホテル
▲西山武夫氏(土木請負)同
▲加藤宇之松氏(商業)同
▲山本周治氏(輸入商)同

出發

▲森本義夫氏 十日奉天へ
▲吉越淸治氏 京城へ
▲阿部牧太郎氏 同
▲宮本藏平氏 奉天へ
▲大橋數三氏 同
▲織本源太郎氏 淸津へ
▲鹽野芳之助氏 大連へ
▲木村利三郎氏 奉天へ
▲井崎日吉氏 同
▲生野稔氏 大連へ
▲中村吾一氏 安東へ
▲前川淸次郎氏 奉天へ
▲池田重克氏 同
▲末宗安吉氏 鞍山へ
▲平野俊雄氏 釜山へ
▲增井德次郎氏 大連へ
▲菊田直次氏 同
▲池内勝太郎氏 釜山へ
▲矢野憲三氏 京城へ
▲都谷正雄氏 奉天へ
▲橫峯義德氏 哈市へ
▲新井七郎氏 奉天へ
▲三原次郎氏 哈市へ
▲服部長次郎氏 吉林へ
▲作川繹太郎氏 大阪へ

その日く

□ 曾つて獅子の餌食として爭ひ、今はその相手に餌を供する英國

□ やがてはさうした行き方が蔣政權の潰滅とゝもに轉覆するであらう

□ その實物教訓を得るために五百萬磅の授業料出したと思へばあきらめもつくか

□ ともあれ、われらはわれらの道を行くのだ、邪魔物は拂ひ除けよう

□ 興亞院連絡部の陣容成る、さあ愈よ大陸經營に巨歩を進むべき時だ

春光を浴びて

(兒玉公園所見)

滿鐵

創立三十周年記念 新京保養院開院

亡國病結核撲滅を目指し けふ開院式を擧行

大陸の靑年層を蝕む亡國病結核撲滅をめざし滿鐵創立三十周年記念事業の一として設立された新京保養院は此の程全工程を終り、十一日午後二時より郊外孟家屯の同病院に於て盛大なる開院式を擧行した はるか南に大屯の山をながめ眺望絶佳の式場には燦々と淺春の陽光照り映えて輝やかしきスタートを祝福するかの如くである、午前十一時より階上院長室に於て佐々院長、長廣新京工事々務所長、小野寺庶務長以下保養院職員參列のもとに新京神社植村神職により嚴かなる修祓式が執行され開院式は午後二時より院庭式場に於て開催 駐滿帝國大使代理、關東軍齋藤軍醫部長、三浦新京警備司令官、齋藤新京憲兵隊長、伊吹新京陸軍病院長、大村井海軍武官府補佐官、大津關東局總長、滿洲國民生部大臣代理張保健司長、黑井技正、鈴木大陸科學院長 阿部衞生技術廠長、井上大同學院長、于新京特別市長、關屋同副市長、于警察總監、植田治安部警務司長ら各部代表、坪上滿拓總裁、丁電業社長その他各特殊會社代表、滿鐵側總裁代理平島新京支社長、古山次長、井上庶務課長、張吉林鐵道局長其他在京各機關代表約三百餘名列席

式は小野寺庶務長の開式の辭に始まり長廣工事事務所長の工事報告、總裁代理平島理事別項の如き式辭を朗讀、千種保健課長設立經過報告、佐々院長の挨拶、植田全權大使(代理)民生部大臣(代理張保健司長)于特別市長、新京醫師會長三井忠氏の祝辭、各方面よりの祝電披露があつて式を閉ぢ開宴、杯をあげて同院の前途を祝福盛況裡に終了した なほ同保養院は三等八十床、二等十八床一等二床合計百床を有し入院料は三等一圓五十錢、二等二圓五十錢、一等四圓五十錢といふ大衆料金をもつて普く一般のために開放するものである

式辭

新京保養院落成を告げ本日茲に貴顯の賁臨を仰ぎて開院式を擧行す、本職の深く光榮とし且つ欣快措かざる所なり、我社曩に創立三十周年を迎へ聊か之を記念すると共に大陸に活躍する人士の保健に貢獻する所あらむとす、乃ち全滿五都市を選びて保養院を新設せり、抑も在滿邦人の健康狀態を察ずるに結核罹患率は日本內地の二倍半に上り百萬の滯留者中患者實に四萬數千の多きを算す、而も其の數有爲の靑年なるに於て最も甚しきは眞に憂慮に堪へず、前途大陸の開拓經營上亦寒心すべきものありと謂ふべし、蓋し保養院の設置は治療及感染防止の他結核豫防事業の中心として其の活動期待せらるべきもの、今回我社新設の當新京及哈爾濱、奉天、撫順、大連の各保養院は相率ひて克く其の機能を發揮し以て本病の豫防と撲滅に當らんとす、幸に大方の理解と支援とに俟つて滿洲結核對策の急に應ずるを得ば本願なり、開院に際し一言以て式辭となす

昭和十四年三月十一日

南滿洲鐵道株式會社

科學院(假稱)を設置

非常時局下科學振興へ

【東京國通】文部省ではさきにわが國科學行政の中樞機關設置に關する答申を決定した科學振興調査會の要望に基いて今回科學院(假稱)を設置することゝなり、同院設置に要する經費を追加豫算に計上目下大藏省と最後の折衝を重ね一兩日中には具體的に決定の筈である、新たに誕生する科學院は戰時非常時局下に科學の振興が一層要望されてゐる際科學行政に關する文部大臣の諮問機關として科學界の權威を網羅した組織體を作りこれを科學行政の最高機關として種々の研究部門に分ち科學の基礎的研究を行ふ方針で、同時に各研究所、研究團體の連絡統一を圖り、またそれ等に對して奬勵金の交付も行ふ筈で科學における國家の重要なる研究の道標となるものである

時局に適した家事講習會開催

十四日國防會館で

本社後援

物資調整の結果毛糸、毛織物がだん〳〵少くなり木綿に代つて愈よス・フの時代となり、今こそ手持の毛類を長持させス・フの取扱ひに失敗せぬやう種々改善するのが銃後の主婦の重大な努めとなつてゐる折柄、家政を科學的に檢討し家庭婦人の覺醒を促しつゝある長瀨家事科學研究所では本社後援の下に聞いてすぐ役に立つ毛類、ス・フ洗濯の仕方、汗拔法、染色法等の時局に適した家事講習會を開催することになつた、講師は大妻技藝學院敎授、長瀨家事科學研究所二宮佐氏で會場は國防會館、日時は十四日午後一時から四時まで、入場無料で實際的立場から日頃研究の實驗資料並に豐富な參考品に依つて急所を摑んで親切に講述されるので心ある奧樣、お孃樣方は奮つて御來場されたい

體操講習第一日

體育聯盟新京事務局體操部主催の體操講習會は十一日午後一時より大經路國民優級學校で開催された、講師は前日本オリンピツク代表選手松延博全日本體操選手權保持者山並兼武の兩氏で受講者は全滿學校講師、各省體育官五十名である、なほ十二日は同樣講習會を午前十時より開催するが受講者は九十名の多きに達してゐる

國際社員 コソ泥を逮捕

總裁 松岡洋右

市內富士町二丁目二七國際運輸社員宿舍光風寮では最近頻々と盜難事件が起きるので警戒中であつたが十日午後七時半頃伊東茂治君(二八)と谷本光雄君が宿直中、社員不在の部屋に侵入物品を物色する一滿人を發見、格闘の上逮捕して驛前派出所に突き出した取調べの結果同人は市內二道河子吉林大街居住鐵工柳忠平(二一)で餘罪ある見込で中央通署で嚴重取調中である

忠臣和氣清麿公の銅像 大手門外に建設

【東京國通】忠臣和氣清麿公の誠忠を顯彰し日本精神の發揚に資するため、清浦伯を總裁とし林銑十郎大將を會長とする大日本護王會が宮城大手門外に清麿公の銅像を建設することになつた、同會は昭和五年京都護王神社に創立、和氣清麿公銅像建設期成會を起して東京、京都、宇佐の三個所にこの程宮內省より御料地拜借の許可を得たので近く工費約十萬圓で着工、輝く皇紀二千六百年を期してその完成を急ぐことゝなつたものである、竣工の上は二重橋前翠松の間に宮城を仰ぐ盡忠の武將楠公と相對して大手門外の芝地に至誠の文臣清麿公の氣高い姿が仰がれることゝなり時局下意義深い新東京名所が新たにふえる譯である

生還の蔭に秘めた 日滿一如美談

採金社員殉職詳報

去る二月十五日興安省額爾克納右翼旗烏瑪において滿洲採金會社員洲本滿潮、小川大六、中嶋政雄の三氏が匪襲をうけ中島政雄氏のみ辛うじて身をもつて一命を完うし、洲本、小川兩氏は匪賊の魔手に斃へない最期を遂げたが、中島氏生存の蔭には聞くも涙ぐましい日滿一如、文字通りの佳話があつたことが十日陸軍記念日の佳日に現地より採金會社本社石川理事長宛に屆いた報告書によつて明かにされた

即ち事件勃發の當夜、洲本小川兩氏は午後九時頃宿所で採鑛調査報告書作成中匪襲をうけ拳銃彈をあびて興安北省の露と消えたが、折柄外出より歸宅しかけた中島氏は銃聲を聞いて「すわ匪襲」と直感し直ちに應援を求めんとしたが手懸りなく、見張りの匪賊に發見されたので止むなく最寄りの楊松壽氏方に逃げこんだところ楊氏は直ちに中嶋氏を同家床下にかくまつた、後を追つて來た匪賊は楊氏をつかまへ

「今、日本人が逃込だらう」

「いや、知らん」

「白狀せぬと射殺すぞ」

「知らぬものは殺されても知らぬのだ」

悠然としてゐる楊氏の態度に手を燒いた匪賊は家探をしたが遂に床下には考へ及ばず引揚げた、命の綱をとりとめた中島氏は翌十六日午後九時卅分頃楊氏の計ひで隣村寄乾の李潤田氏方に移され再び床下に潛り込み同家夫人周書玉さんの手厚い世話を受け明くる十七日西口子へ逃れ、こゝで西口子商工會長張宗岩、同副會長劉如芹氏等に轉々とリレー式に救護され、身に微傷だに負はず命脈を完うすることが出來たといふのである、右報告に接した採金會社本社ではこの奇特な美談の主楊松壽及び李潤田夫妻、張宗岩、劉如芹の五名に近く感謝の表彰をする筈であるが、右に關し石川採金會社理事長は左の如く語つた

過般小川、洲本兩社員の殉職についてはとかく面白からぬ噂が聞えてゐますが今日到着した報告書によりそれが總て架空の中の噂にすぎず、それどころか中島社員生存の蔭には聞くも感激の日滿一如美談さへあつたのでした、誠に日滿一如の現はれと感激してをります、私共では早速美談の主などを表彰して感謝の意を表する事になつてをります

洗布所火事 店員重傷を負ふ

十一日午前三時半頃鐵道北軍用路維新街七二號松屋洗布所蔡鳳春方乾燥室から出火、木造一棟を全燒、同五時鎭火したが、所柄就寢中であつた傭人山東省生れ張有玉(五〇)及び劉運雲(二〇)は逃げおくれて重傷を負ひ直ちに市五馬路東洋醫院に擔ぎ込み治療中である、尙損害は千七百圓原因は所轄寬城子署で取調べ中である

克林村の强盜 馬九頭奪ふ

十日午後六時半頃市外長春縣小合隆警察署管內北方七十滿里の部落克林村小候家窩棚居住農業林芳(四五)方に六名組(內三名拳銃所持)の强盜が襲擊、驪馬九頭を强奪して新京方面に逃走した旨長春縣警務科より首都警察廳へ連絡手配があつた

犬を失つた方へ

新京名物の一つに數へらるゝやうになつた所謂野犬狩は每日の如く市內隨所に於て行はれ、これがため愛犬家の神經をいやが上にも昂奮させてゐるが、若し愛犬を失つた方は南關大街十七號文化國民高等學校隣新京製化所と言ふ看板が揭げてあるから、そこを訪はれゝば繋留されてゐる、製化所へ行く近道は大經路を南關に向ひ東進すれば南關橋があるが、これを渡らずに左へ折れて約三丁も行くと右側で同所には目下五六十頭餘の立派な犬が籍詰となつて苦しんでゐる、地理不案內の方は電話二―四八三九番加度宛一報すれば何時にても案內すると

メソヂスト教會

一、日曜學校 午前九時半
一、日曜禮拜 午前十時半
說敎「感話」 曾田兒

日の出を拜する集ひ

あす日曜日新京日の出時刻午前六時五十九分、兒玉公園誠忠碑前で市民早起會終つて忠靈塔參拜

日本基督教會

一、日曜學校 午前九時
一、聖書學校 午前九時半
一、朝の禮拜 午前十時四十分
說敎 武藤富男
一、夕拜 午後八時
說敎「勝ち得て餘りあり」 服部信次

あす(十二日)

▲玉川勝太郎公演 午後三時より於記念公會堂
▲本社後援山本、橘兩氏運命鑑定會 於大都ホテル午前十時より午後五時まで
▲朝日町會總會 於西廣場倶樂部正午

今晩の主なる放送

▲七・三〇國民歌謠(東京)▲七・四〇講演(奉天)田誠▲八・〇〇室內樂(東京)奧好寬▲八・三〇落語「王子の狐」(東京)桂文治▲八・五〇吹奏樂(哈爾濱)▲九・一〇短歌朗讀(大連)伊藤勝啓▲九・二〇歌謠曲(大阪)藤山一郎

名士のお顏拜見

觀相 山本哲仙師

綿に包む鐵

學者肌石崎廣治郎氏

「易も一時は墮落し衰微した時代がありました」初對面の挨拶を終るや哲仙師はさう切り出し易學の歷史について滔々と論じて行つた、楊柳の梢を縫つて晝下りの日が強く窓から流れ春の感觸が室一杯に充滿してゐる、室の周圍は書籍棚がぐるりと取り卷いて經濟や文藝の厚い書籍が棚の中に行儀よくぎつしり埋つてゐる明るいそして學者の書齋を思はせるこの室に、該博な哲仙師の易學論を眞一文字にむつつり口を結んで答へもやらず時に頷くうなづきつゝじつと耳を傾けてゐる人は、この家の主、國都實業界にその名を知られてゐる現新京商工公會副會頭、貿易商石崎廣治郎氏である、或は長春草分けの人なんと言つた方が市民には耳になれた親しみ深い言葉であるかも知れぬ、場所は市內八島通一三兒玉公園を窓越しに見る晴れ〴〵とした自邸である

▽……▽

『觀相も現代では科學的であります』哲仙師の語る易學論の語がさう結ばれて後『あゝさうですか』と石崎氏のぐつと結んだ口唇は初めてほころび血色のよい顏面は微笑にくづれて行つた 本年五十五歲と言ふ氏は年よりも若く見える、對談中にも事務員らしい人が慌しく室に出入「五千圓」「六千圓」「小切手等」商賣上の話であらう、氏の指圖を受けてゐる、かうした情景は氏の實業家であることをうなづかせるものであるが、ぴつたり身につけた縞目の洋服、模樣入りの赤革靴、瀟洒な姿は潑剌として若々しくそして理智的な相貌、室の雰圍氣から受ける感じは實業家とは凡そ緣の遠い學者かと知らと思はせるのであつた『餘談を申上げまして―この道に入りまして十三年、目下精進中の未熟者でございます、よろしく御引立の程を―』鄭重な言葉に始めてわれに返つた如く哲仙師は卓上の番茶を一口ぐつと飮み込んで觀相に移つた

▽……▽

開口一番―『貴下の一般から受ける感じは非常に鋭い、言ひ換へるなら、鋼鐵を眞綿にくるんで出したやうな感じと言ひますか、うまさうで飛びつき嚙んで見ると、とたんに齒がこぼれる、軟かさうで鋭いと言ふ―』無遠慮に言つてのけた、鋼鐵を眞綿に―尙言ひ換へれば〃喰へない〃と言ふ言葉にも響く、だが哲仙師はさうは言はなかつた…

『普通の實業家に見られない緻密な學者肌の方です、几帳面で理窟も曖昧も斷じて許さぬ、疑問はどこまでも追究して行くところの科學者的のタイプであります、その特色は廣い額が示してゐます、難色は口の小さいことであります、折角立派な額、鼻、眼を持つてゐながら口の小さいことによつて壞されてゐます、即ち貴下の口は大事に拘泥せず小事に拘泥する、惡く言へば神經質である、その口がもつと大きければ實にすばらしい相貌であります』口の小さいことをさも慨嘆するかの如き哲仙師の表情を眼鏡越しでじろりと眺め、氏はニヤリと笑つて頷づいた、當つたのか當らないのかてんで見當のとれない顏面表情だ『然し口元の小さいことは一面地味である、地味であることが今日の貴下の運命を開拓したとも言はれる、地味にして大きい運命を開拓するところに普通の人とは異る貴下であります、實業家、事業家は直觀にたけて物事に杜撰である、瞬間々々に運命をつかむと言ふのが普通見られる型でありますが、貴下は地味なそして無理のないあたかも煉瓦を一枚々々積み重ねて行く堅實な步み方で沒落がありません、願くば小事にこだわらずどんな敵でも抱擁して味方に入れるところの大きい雅量を持つて下さい、貴下にはまだ才子としての閃めきがある、これが難色です小事にこだわらずもつとスケールを大きくして下さい』石崎氏は〃なる程〃と正に眞をうがつたと言ひたさうな面持で合槌を打つた、言葉も表情も少い寡默の人ではある

▽……▽

哲仙師の語はさらに續いた―『貴下の五十二歲、今から三年前この時一身上に惡い材料がありました、運を見逃し不利益のあつたのがこの年です―この衰運期を一段階として五十三歲から向ふ五ケ年間が貴下の全盛期であります、この機會をこそ見逃さず利用を願ひたい法令、命、地閣と鼻から下の豐滿な肉付は晩年榮えることを示してゐます、即ち五十三歲から五十七歲が晩年の基礎を造る時代であります、今こそ順風に帆を孕み好調の波に乘つてゐる時代であります、之を乘り切つてこそ將來一段の輝かしい躍進を望む最も大切な時であります、過去の貴下は乾兒がなかつた、然し今後これを契機として才子のひらめきを捨て、大きい雅量を以て抱擁される時、目下よりの力強い支持があり晩年益す榮えて行くものと信じます、健康は腎臟病のやうなものがあります、御注意下さい、然し斷じて短命ではありません、長壽の相貌であります』

哲仙師は氏の將來についていさゝかの躊躇もなくきつぱりと斷定し「未熟者で」と謙遜の辭に觀相を終つたが、終始沈默にあつた石崎氏は『非常に感ずるところがある、ことに〃煉瓦を一枚一枚積み重ねて〃と言ふ形容はぴつたりと當てゝゐる』とさも感銘深い面持に答へたが、再び『ウムー』と反省するかの如く深く考へに沈む、それも一刻の後に崩れて思ひ出したかのやうに突如「アハヽ…」と心の底からこみ上げて來る爆笑―そして見た人見られた人の打とけた雜談の花が咲いた、室內に深く流れてゐた日射しはもう窓邊にぐつと寄り添つてゐた【寫眞は石崎廣治郎氏】

天勝一座公演
―十八日から三日間　本社後援公會堂で

陽春飾る色もの豪華版として わが魔術界を斷然リードしてゐる麗星松旭齋天勝一座の公演は來る十八日より三日間に亘り本社後援の下に記念公會堂に於て行はれることに決定した、天勝孃の至藝は既に定評あり、外に綺島浪子孃の舞踊振り付になる新舞踊「春のおどり」は天勝一座の舞台に錦上更に花を添へるものとして好評嘖々たるものがある、プログラム中の最大豪華は綺島浪子孃を中心に二十數名のニッポン娘が絢爛たる舞台上に健康と刺戟を五色のイルミネーションに反映させて踊り唄ひぬく競演亂舞は必ずファンをして魔術とレヴューの夕べに恍惚陶然たらしむであらう、尚入場料は普通席一圓三十錢であり本紙に折込む特別優待割引券を利用すれば四十錢割引の九十錢で入場が出來る事になつてゐる、小人は特に三十錢である【寫眞は天勝孃の「吉田御殿」における扮裝】

「新しき町」

曾つて「メトロポリス」「月世界の女」等の科學的大作を製作し定評を持つてゐる獨逸ウファが、久し振りでの科學的スペクタクルとして完成した「新しき町」が東和商事へ到着した、これは、沙漠の眞唯中にある小さな部落に石油が發見され、一躍大都會アナトール市として歡樂の絶頂をきわめるが、石油坑の爆發によつて壞滅する迄の經路に、資本主義悪を暴露し、全體主義イデオロギーを謳り上げたもので「沐浴」のＶ・トウルヤンスキーが監督に當り、主役は「ヴェニスの船唄」のグスタフ・フレーリヒ「モスコーの夜は更けて」のブリギッテ・オルナイ「最後のギャング」のローズ・ストラドナーが主演してゐる

「樋口一葉」配役本極り

東寶の異色版「樋口一葉」が愈々クランクを開始した、製作竹井諒、シナリオ八住利雄、演出並木鏡太郎、撮影町井春美、音樂菅原明朗、錄音星菜一のスタッフに主演山田五十鈴以下本極りしたキャストは左の通りである

樋口一葉(山田五十鈴)妹くに子(堤眞佐子)半井桃水(高田稔)馬場孤蝶(大川平八郎)戸川秋骨(河村弘二)中島歌子(英百合子)若旦那石之助(北澤彪)おせきの父親(生方賢一郎)野々村さく子(瀧谷正代)醫者(小島洋々)錄之助(佐山亮)矢場女お辰(清川虹子)同お富(音羽久米子)車夫秀公(嵯峨善兵)お柳(澤村貞子)妹お菊(椿澄枝)みどり(高峰秀子)三五郎の父(藤輪欣司)

仙人掌

ミス東洋に新興キネマスター松平邦子孃がその明眸を現はしてゐるのは既に周知の事實それかあらぬか毎夜彼女の顏を見る爲のファンが入替り立替りやつて來るが▼彼等の言ふ所に依ると「成程、内地の都會でもまれて來ただけにそんじよそこらのガラクタ共と比較にならぬ程愛想がよいし(そんじよそこらのガラクタ達よ、怒るなよ、これは僕の言ふことぢやないのだから)仲々良いのだが、何分お客澤山で多忙と見えてすぐに姿を消して終ふので感じが出んよ」と▼その感じの出ん所が良いので、うつかり感じが出過ぎたら、家へ歸つて眠る時ゝ眼の前にチラ〳〵して困るですよ▼次は桂さん、得意は歌謠曲で轟夕起子そこのけの「おしどり道中」や淡谷のり子も長春座のステージで顏負けする樣なブルース物がうまい▼彼女が「雨よ、ふれ〳〵」と唄ひ出すとトタンに雨が降り出して來るとは一寸話が大きいかな、とにかく彼女の鄕里の農村でこの話を聞いて、この夏水が枯れたら早速彼女を招聘して雨乞ひの歌として「雨のブルース」を唄つて貰はうかと目下協議中であるさうな

雜音

帝キネ上映中の「沼津兵學校」をみる、新人今井正演出の京都作品としては質的に見るに足るものを有つてゐると言へやう▼作品の格としては小さいものではあるが、徳川幕府の崩壞に伴ふ新勢力の擡頭と、此時代の推移の中に亡びゆかうとする徳川士族の問題は必ずしも小さいものではない、題材としての内容は甚だ大きいものであると言へる▼遺憾ながら八木隆一郎の脚本は筆勢弱く到底この大きな内容の播出に力及ぶものではなかつた僅かに類型的な兩青年主人公に新舊思想の對立を見せたのみで、然も一方の青年の妹の死によつてこの對立が和解に至る無反省な甘さすら與へてゐる▼今井正の演出も未だにこれを補ふに足る力なく、到るところ生半可な半熟なものを止めてゐるが、眞面目な努力の跡が今後の作品への期待を投げかけてゐる▼同時上映の「美しき出發」は醜き愚作この新人の早熟した商才は鼻もち出來ぬ▼なほ今週は流石に客足は凡調だが、「美しき出發」をトリに使ふのはこの方がスターヴアリュウはあるが、同感出來兼ねる

滿人作曲の子守唄
『慈母涙』に挿入

滿洲に於ける音樂從進運動が提唱されてゐる折柄、滿映では全滿を風靡する子守歌を作成し、銀幕を通じて全滿民衆に普及すべく各方面を物色中であつたが、この程錦ヶ丘高女岩山教授の斡旋により新滿洲音樂に相應しい名曲を發見した

作曲者は目下大連土佐町公學堂で教鞭を取つて居る新進滿人作曲家王新志氏で、同氏はこの曲を今から八年前旅順師範學校在學中に完成し當時王氏の教師であつた岩山氏に認められたが、曲は其儘世に發表されなかつたもので、岩山氏は今回滿映が滿洲の新子守歌を物色してゐると聞き世にうづもれて居つた此の子守歌を推薦するに至つたものである

滿映では神原音樂主任がこれを試聽した結果、日本人にも滿洲人にも適した調和を持つ滿洲的絶好の子守歌と折紙をつけたので、直にこの名曲に相應しい作詞をものし水ヶ江龍一監督が製作中の荒牧芳朗原作、脚色の「慈母涙」に挿入することになつた、かゝる新進滿人作曲家の出現は勃興期に於ける滿洲音樂界にとり偉大な發見として非常に期待されてゐる、尚同曲は帝蓄レコードが李香蘭の吹込みで近く發賣する筈である

暦

日曜　舊正月二十二日　戊申　佛滅　執　虚宿　東京・本郷・神誠館

一白の人 光榮に滿たさる　十一日開店名出め何れも大吉　東と庚と丙か吉
二黒の人 内外多事なれど　も成功も一段と大なるべし　艮と西と丁か吉
三碧の人 思ふやうにならず　ぬと南も堊せずに勵むべし　壬と南と丙か吉
四綠の人 事多ければ　どもの運氣上下に伸び行くべし　南と良と坤か吉
六白の人 勤勞飽かず漸を　以て進む人と丁時は吉日と成べし
七赤の人 苦しみ割に報　北と西と艮と丁か吉　離るゝ勿れ
八白の人 名譽成就する日　西と王と庚め顧弘め何れも吉
九紫の人 陰に反する事　開店と始む事は吉　丙と丁か吉日的　多く出づる日陰忍すべし

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話 編輯局專用(3)三三二〇 營業局專用(3)三三〇五

發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

日獨伊を敵國視

侵略者の威嚇に戰慄せず

全聯邦黨大會席上 スターリン叫ぶ

【モスクワ十日發國通】スターリン黨書記長は十日午後六時全聯邦共產黨大會の席上、ソヴエト內外の現勢に關し約三時間に亘る演說を試みたが、そのうち國際關係に就ては先づ第一に資本主義國家內の新經濟恐慌並に新市場、新資源獲得、世界再分割案のための矛盾が激化した旨を說き、特に日獨伊三國を目の仇としてその所謂國民脆弱性なるものを詳說し、第二に各國の政治的對立激化を說明しこゝでも日獨伊國と英佛米との對立、特に英佛兩國が全體主義國に讓步することが侵略をますます激しくする原因であると說いた、更に第三にスターリン書記長は結論としてソ聯の資本主義國に對する政策を次の如き四點に要約した【寫眞はスターリン】

一、吾人は平和を支持し總ての國家との通常の事務的關係を鞏固にしやう、即ちこれらの國がソ聯と聯邦の利益を損じない限り、この立場を嚴守するものである

一、吾人はソ聯・國境を接する總ての國と平和的緊密友好關係を維持せんとするものだが、これもそれらの國がソ聯國家の利益の不可侵性を直接間接に毀損しない限りに於てゞある

一、吾人は侵略者の犧牲となつてゐる民族を支持しその獨立の爲に鬪爭する民族を支持する

一、吾人は侵略者の威嚇に戰慄せず戰爭の放火者に對しては打擊に打擊を以てこれに酬ゆる決意を以て赤軍と海軍を强固にしつゝ國境の神聖を擁護する用意がある

衆院豫算總會 (昨十一日)

【東京國通】十一日の衆議院豫算總會は午前十時四十分開會され、增永元也(政)森田福市(政)兩氏より興亞院問題等につき質したのち

鶴見祐輔氏(民) 帝國外交の根本は防共協定を强化してコミンテルンと對抗するにあり、防共盟邦以外の第三國に對し敢へて敵對關係に立つものでない事が明かとなつたが第三國外交は結局對英米外交に外ならぬ、然るに英米の輿論は決して親善的でない、その原因は英國にあつては具體的利害問題にあり、米國のそれは感情から來てゐるのではないかと思ふが外相の所見如何

有田外相 大體の傾向においてはお說の通りだが、共通點もあり判然と區別するは困難である

鶴見氏 米國大衆はヨーロッパにおいて全體主義とデモクラシーの兩陣營の戰爭が起るものと見ミュンヘン會議以來對日輿論が惡くなつたやうだ、併し日本の國策は東亞の再建にあるから歐洲情勢に影響されて米國の惡感情を惹起する理由はないのである 日本の防共協定は米國と關係のない問題である、米國の惡感情は全然誤解に基くものと思ふが外相の所見如何

外相 全く同感である

鶴見氏 今日の日本の對支根本方針は百年前の米國のモンロー聲明と類似してゐる點を明かにすれば米國の惡感情は氷解すると思ふ、即ちモンロー聲明の相手は神聖同盟、近衞聲明の相手はコミンテルンである、又モンロー聲明はデモクラシー近衞聲明は東亞民族の幸福を擁護せんとするものである點を明かにすることが肝要であると思ふが如何

外相 日本の防共協定はコミンテルンの破壞工作に對抗するものなりとの點のみについては米國に誤解を生ずることはあり得ない筈である、寧ろ對コミンテルン以外の工作なりと見るところから誤解が起つてゐるのではないかと思ふ

鶴見氏 對英國の折衝の具體的經過如何

外相 日本の東亞に對する根本方針が理解されなければ如何なる交涉も進めることは出來ないから要は英國が日本の眞意を諒解するにあり、懸案實行は日本としても積極的に解決に乘出す方針で、既に小さな問題で解決したものもあり、又相當大きな問題で解決の緒につかんとしてゐるものもある 然し具體的なことは申上げるまでに至つてゐない

かくて零時十五分休憩、午後二時四十分より再開

鶴見祐輔氏(民) 占領地區における第三國人保護狀況如何

板垣陸相 戰爭中と雖も第三國人の生命財產は出來るだけ保護尊重し、作戰に當つては機に應じて聲明、豫告を發して避難とか財產標示とかを行はせ第三國人の損害のないやうに扱ひ軍は作戰の不利をも忍んで第三國人の保護を圖つてゐる、先般も廬山の外國人にわざわざ保護兵をつけて輸送給與等の便を圖つてやつた、又南京では米人經營の浦口大學を支那が占據したのを接收して直ちに米國人に返してやつた、そのほか山東省の會寧附近の戰鬪で教會に損害を與へたので、直ちに見舞金を與へて損失を保障した、又山西省でも米國人を支那暴民の迫害から保護したこともある、これ等は一二の事例に止まるが皇軍は現に第三國人の保護に當つてゐる

鶴見氏 この公正なるわが態度を如何にして外國に知らしめてゐるか、外國通信記者の占領地旅行視察を許可しては如何

陸相 主として同盟通信を通じて外國の通信機關に打電してゐる、在外公館から直接に通譯してゐることもある、第三國人の占領地旅行は作戰に支障なき限り便宜を與へてゐる

鶴見氏 支那の新中央政權成立の見透し如何

陸相 目下の狀態では中央政府が出來るまでには相當時日を要するものと見ねばならぬ、然し一面吳佩孚、汪精衞の蹶起等新機運を全國に釀成してゐるからこの點等を考へれば新中央政府が出來るのもそう遠い將來ではないと思はれる

かくて同三時四十五分休憩、同四時卅五分三度開會、質疑を續行し原惣兵衞氏(政友)

支那の實情は中央に統一せられぬ方がよいと思ふが如何

有田外相 支那は風俗、習慣等が地方によつて異なり現に臨時政府と維新政府とで實情が異なる位であるから各地方に出來た地方政權の實情は認めねばならぬ、しかしこれら獨立地方政權の連絡機關として中央に一つの政權が出來ることは必要であり又今日は往昔と異なり交通、通信機關も整備したのであるから中央政權が出來ても統一に不便はない

原氏 長江航行禁止はいつまで續けるのか

外相 軍事上の必要から航行を禁止してゐるので軍事上の必要がなくなれば開放する、その時期は唯今言明出來ぬ

米內海相 大體に於て外相の答辯と同樣である、軍事上の目的と云つても陸軍と海軍とでは異なる、海軍の作戰上から考へて作戰が緩和されると云ふ樣な時期に至れば一部を開放してもよいと考へてゐるが、その時期については申上げ兼ねる

原氏 臨時政府の治安維持費はどの位使つてゐるか

陸相 概要では昨年度收入五千萬圓その內六百萬圓を治安維持費に使つてゐると聞いてゐる

原氏 治安維持費としての機密費は興亞院のみに含まれてゐるか

陸相 陸軍で要求した中にも入つてゐる

原氏 吳佩孚の軍事行動の效果如何

陸相 和平救國を叫んで起つたが、從來の經歷から共鳴して起つ軍隊なども多いと聞いてゐる、しかし軍事行動を起してゐるかどうかは聞いてゐない

原氏 滿支國境に於ける治安を維持するについてソ聯のこの部面に於ける勢力如何

陸相 速記を中止して答へ次で

原氏 支那における南方經由の武器輸送力如何

陸相 輸送力の問題は的確には判らない、しかし兵器の輸送が行はれるのは事實である、雲南の地勢として河谷が非常に深く自轉車交通路としては不便で從つて自轉車でドンドン運ぶと云ふ事は困難である

原氏 民間から人材を拔擢して興亞院の陣容を强化しては如何

柳川長官 唯今もそうやつてゐるし又そうやる筈である

かくて午後五時四十一分散會

新秩序建設運動 北京市民大會

東亞新秩序建設記念北京市民大會は八日午前十一時より北京大和殿に於て余市長をはじめ市民多數出席裡に盛大に擧行せられた【寫眞は大會場全景と余市長の挨拶】

物動計畫、十五日頃本極り

本年四月より明年三月に至る本年度滿洲國物動計畫に關する關係各部局會議は十一日午後より深更に至るまで總務廳會議室において開催、星野總務長官、岸產業部次長、片倉中佐等と日本政府との間に成立せる根本方針に基き作成された物動計畫に關し檢討審議を行つたが、右物動計畫は大體十五六日頃物資物價委員會を開催して最後的に決定の上、總務廳企畫處及び產業部の代表者がこれを携行して東上、日本政府當局との間に再度數字的折衝を行ひ日滿を一體とした物動計畫の最後的決定を見る豫定である、而して滿洲國の物動計畫案は東亞經濟ブロックの新段階に處しその中核的存在と見られる滿洲國として不要不急事業に對する資材は極力節約乃至繰延べとなす一方軍需並產業に五ヶ年計畫遂行に要する資材の供給を積極的に確保することに中心を置き決定されたのでこれに依り日本に於る物動計畫と呼應して、日滿支を通ずる自給自足を根本とする建設的戰時經濟體制の確立が拍車づけられるものと期待されてゐる、右物動計畫の遂行に依り銑鐵、石炭、飼料等滿洲國側生產品の對日供給は產業計畫の進展と共に必然的に增加するものと見られ、同時に鋼材その他五ヶ年計畫建設資材の日本よりの對滿供給額も亦相當に增加が豫想されてゐる

滿洲國農產物の關稅免除に決定

關稅定率改正法案 近く議會提出

【東京國通】大藏省では今回日滿經濟ブロック强化の趣旨から滿洲國農產物の關稅を免除することに方針決定、十三日午後關稅調査會を開き、右に伴ふ關稅定率法中改正案の大藏省原案を附議決定の上、今議會に改正法律案を提出することゝなつた、改正案に指定される品目はなほ研究中で最後的決定を見るに至つてないが、內地農產物との摩擦を考慮して桐油、蓖麻子油、棉實油等五、六品目となるべく免稅總額は大體三、四十萬圓見當と見らる

十四年度滿鐵豫算認可 二億五千萬圓

【東京國通】昭和十四年度滿鐵豫算は十日政府より認可され、同日對滿事務局並に滿鐵當局よりその內容が發表されたが、これによれば十四年度豫算額は三億五千八百餘萬圓にして前年度に比し一億二千二百餘萬圓の膨脹を示した、しかして本豫算において注目される點は鐵道關係豫算が總豫算の約六割七分を占め、一昨年末その重工業關係五社を滿業に移讓して以來滿鐵が本來の鐵道事業會社へ還元されるに至つたことを如實に物語つてゐる、事業費は(單位千圓)

社內一般事業費 四〇、八三二
社內特別事業費 五八、二〇九
社外事業投資 二五九、八六七
計 三五八、九〇八

興亞院連絡部 近く各長官會議

中央、出先の連繫强化

【東京國通】興亞院の現地連絡部は十日發令を見たので興亞院では各連絡部の機構整備を待ち三月下旬又は四月上旬東京に連絡部長官會議を開催政府側からは平沼興亞院總裁、有田、石渡、板垣、米內各副總裁、柳川總務長官以下關係官出席し平沼總裁より興亞國策の大綱及び現地工作の根本方針に關して訓示をなし中央及び出先機關の緊密なる連絡を圖り終始一貫せる對支工作の實現に邁進することゝなつた、此結果柳川長官の現地視察は當初の豫定を繰下げ四月下旬に延期される模樣である

尚平沼總裁の諮問機關として設置さるべき興亞委員會については現地連絡部が開設を見たので直ちに委員の詮衡に着手し可及的速かに設置することに決定、委員には主として民間より對支問題の權威者約卅名を擧げ興亞院を中心とする興亞國策の實行に萬全を期する方針である

金融擾亂取締り

臨時政府 暫行處罰法を公布

【北京十一日發國通】北支の舊通貨はいよいよ十一日より流通禁止されたが臨時政府ではこれが徹底を期するため十一日次の如き「金融擾亂暫行處罰法」を公布、金融擾亂行爲に對し嚴罰を以て臨むことになつた

△金融擾亂暫行處罰法

第一條 本法は左の行爲あるものに適用す

(一)金融擾亂の行爲あるもの (二)中國聯銀の發行せる貨幣に非ざるものを所持し或は搬送しこれをして流通或は流通せしめんと意圖する行爲あるもの但し小額通貨整理辦法によりその流通を公認せられたる小額通貨並に蒙疆銀行券及び外國貨幣はこの限に非ず

第二條 第一條所定の行爲あるものは無期處刑或は十年以下一ヶ月以上の有期徒刑或は一萬元以下七元以上の罰金に處す

第三條 第一條の罪を犯したる者は無期徒刑に處する外情狀により併せて罰金を課すことを得

第四條 犯罪の用に供し或は供せんとする意圖あるもの及び犯罪行爲により所得せるものはその全部或は一部を沒收し、沒收し能はざるものはこれに相當する金額を追徵す

第五條 第一條の未遂罪も處罰することを得

第六條 本法の有效期間は公布の日より向ふ一年とす

第七條 本法は公布の日よりこれを施行す

上社鎭占領

【太原十一日發國通】八日盂縣を進發した鬼武、萬城目兩部隊は途中隨所に敵を擊破しつゝ峻嶮なる山岳地帶を縫つて北方に進擊を續け、九日午前六時上社鎭に蟠居せる新察冀邊區軍を粉碎、同地を完全占領した、上社鎭は滹沱河谷にあり五臺方面と平地方面の重要連絡地點である、敵の遺棄死體一三四

神池、嵐縣を攻略

【太原十一日發國通】靜樂攻略後その後の狀況左の如し

一、九日朝楊方口附近を進發した寶條部隊主力は隨所に敵を擊滅しつゝ西進し同日夕刻寧武西北方十五キロの神池を占領した、神池は敵軍需品の重要輸送路に當り靜樂と同樣皇軍未踏の地であつたが今次作戰によりもろくもわが手に歸したのである、敵の遺棄死體五十五捕虜四

二、黑澤部隊は九日午前十時靜樂西方三十キロの嵐縣に突入同地にあつた敵を西北方に潰走せしめ附近一帶の掃蕩を終つた、敵遺棄死體五十一、鹵獲品小銃九十四

三、陸の荒鷲山瀨國枝兩部隊は連日地上部隊の進擊に呼應して敗走の敵を爆碎しつゝあるが、九日早朝黑澤部隊に協力嵐縣を爆擊、つゞいて五寨並に神池を空襲敵軍事施設を爆碎すると共に寶條部隊の進擊を容易ならしめ多大の戰果を收めた

海州敗敵五千に殲滅的打擊

【海州十一日發國通】海州附近を根據地としてゐた敵中央軍はわが軍のため徹底的打擊を蒙り西南方は潰走したが、こゝ數日來大坊集に續々集結せるその數は凡そ五千に達しこれ等が北上を開始しつゝあるとの情報に接したわが平野、片野、平岩、牛田、中島の各部隊は十日の陸軍記念日を期し東西南北より相呼應し一齊に攻擊を開始、凡そ八時間激戰を交へた後、午後三時全滅的打擊を與へ南方に敗走せしめた、片野、平岩兩部隊は目下これを急追中

大坊集附近の敵死傷二千

【海州十一日發國通】大坊集附近に於て我軍のため潰滅せしめられた敵は主に海州、新浦、灌雲を中心としてゐた繆澂流の百十一、百十三、李守維の率ゐる海州稅警團で、何れも迫擊砲數門と機關銃等新兵器を有し頑强に抵抗を試みたが、四方よりする我軍の猛攻に遂に粉碎された、この戰鬪で敵の死傷二千餘、迫擊砲二、機關銃六、小銃、彈藥多數を鹵獲した

偶語

文部省では東亞新秩序建設の線に沿つて今夏の夏季休暇を利用して▼全國大學高專學生一千名を大陸に派遣して現地で集團的に宣撫工作、土木事業文化工作等第一線に立て▼大陸の實情を認識させると共に長期建設の高邁なる精神を體得させやうといふ案を立て準備を進めてゐる▼從來大學高專の學生には夏季休暇を無意味に過すものが少くないが、かういふ方法を以つてすれば一擧兩得の結果を得られるであらうことはまことに喜ばしきことである▼だがこれは單に男子學生のみに限られてゐるやうであるが女子學生にこれを及ばさないことは當局の考が足りない感なしとしない▼無論男女學生の混同は許せないが女子學生は女子學生として見せるべき體驗させるべき事柄は少くないのである▼滿洲靑少年移民地の實地見學訓練の如きその最も必要なる一例ではあるまいか▼さうすることが今まで日本以外に出ることを嫌つた女性の大陸發展を促進するといふよりも▼現在日本の要求してゐる重點であると云へる

社説 佛國の近情について

昨年九月、チェッコ問題に對する四ケ國協定ではフランス議會は殆んど一致してダラディエ首相を支持した。しかしこの危機が過ぎ去るとゝもにドイツに對するフランス政府のこの妥協的な態度に對して激しい批判が開始されるであらうことはかねて豫想されたところであつた。そしてこの攻擊の先頭を努めるものはいふまでもなくフランスの左翼である。そのためこれをフランスに於ける共產主義勢力の證據だと考へるものもあらう。しかしこれは全體として民主主義を信じてゐるフランス國民とは無關係な一種の政治上のゲームであることを知るべきである。政治下の爭ひは色々と繰り返されてゐるが典型的なフランス人は決して共產主義には傾いてゐないと見ねばならぬ。

外交問題に於いて彼等は何よりも平和を望んでゐるのである。主義のために戰はうとしてゐる者は殆どゐないと言はれてゐる、彼等はファシズムに好意を寄せてゐないが、しかしファシズムとは何かといふ點は明確に理解してゐないやうである。そして彼等は別にドイツ人やイタリー人を憎んでもゐないやうである。スペインに對する干涉が左翼によつて盛んに煽動されたがこれに對しても彼等は無關心である。

注意すべきことは、彼等のソ聯に對する感情がこの二年ほどの間に大いに變化したことである。一九三六年頃には彼等の多くはソ聯を幸福な素晴らしい國だと考へてゐたが一九三八年になると彼等の殆んど全部は、ソ聯が必ずしも世界に於ける最上の國でないことを聽いたり讀んだりしたので、ソ聯に對する信用は地に墜ち、共產主義的候補者でさへ今ではソ聯と同じソヴエートをフランスに樹立するものではないことを滔々と辯じ立てねばならぬ有樣である。しかも最も驚くべきことは共產主義に投票してゐる人達が共產主義者ではないことであらう。彼等を最も強く支配してゐる感情は却つて私有財產に對する愛情である。勤勞し貯蓄し、また土地を買ひ、質素に暮しながら、彼等は更に大きた所有地が分配されると考へて共產主義者を支持してゐるといふのである。

フランスの斯うした內情はまさに現在の情勢の下に於ける民主主義國の實情を示すものであらう。それはフランスが國際的に優れた地位を占め得ないでゐるといふ事情によつて一層甚だしくされてゐると思ふ。多かれ少なかれこのやうな實情はイギリスにもアメリカにも存すると考へられる。そしてそこからこれらの諸國の國內動向の無氣力といふことが生じてゐると考へるのである。

第八回論功行賞 三千六百卅五名
優賞者陸軍廿三、海軍廿二名

【東京國通】支那事變第八回論功行賞（海軍は第七回）は上奏御裁可を經て十一日正午賞勳局ならびに陸海軍兩省より發表された、今回の行賞は總人員三千六百卅五名內陸軍は三千三百七十四名、海軍は二百六十一名で、金鵄勳章は總計三千三百八十七名（陸軍三千二百三名、海軍百八十四名）でその中優賞者は陸軍廿三名、海軍廿二名であり、陸軍は昭和十二年八月廿三日より十三年十二月五日に至る北支、中支方面の戰死者ならびに戰病死者、海軍は昭和十二年十二月九日より十三年十一月廿七日の間における揚子江沿岸連雲港、厦門、廣東各戰線において名譽の戰死をとげた將士である、なほ海軍少將加藤仁太郎氏は功三級を授けられ旭日中綬章を賜つた

△陸軍優賞者

一、功三旭三 步兵中佐 下川義一 杭州灣敵前上陸以來の武勳
一、功四旭五 步兵大尉 西住小次郎 戰車隊長として各戰線で奮戰、忠烈鬼神を泣かしあ正に武人の龜鑑
一、功六旭七 步兵伍長 垣永昌亮 徐州會戰で孤軍奮鬪、愛車と運命を共にす
一、功四旭五 步兵少佐 武雄勝紀 觀測班長として輝く勳
一、功六旭八 步兵伍長 千島小太郎 明光附近戰鬪で敵の銃火を突破、敵陣の機銃を奪ひ味方の機銃につけて奮戰
一、功五旭七 步兵曹長 布藤勳 江南攻略に奮戰
一、功四旭五 步兵中尉 北村和勝 吳淞附近上陸戰に偉勳を樹つ
一、功五旭六 步兵准尉 佐守源一 吳淞上陸戰に奮鬪
一、功四旭四 步兵少佐 宇野松次郎 功五旭六 步兵少尉 砂川辰三郎 忻口鎭の戰で部下の死傷半數に及ぶも勇戰敵要地奪取
一、功五旭七 步兵曹長 高見繁夫
功六旭八 步兵伍長 多久操
功六旭七 步兵伍長 鷗田喜義
功六旭八 步兵伍長 坂根芳夫 勇戰により平型關口附近突破の因をなす
一、功六旭八 步兵伍長 竹島京一 南支戰線の猛者
一、功五旭七 步兵曹長 山本勳 南船北馬して偉功を重ぬ
一、功六旭八 步兵伍長 磯野勇 山西、山東各地で常に率先身を挺して小隊の突擊に魁く
一、功六旭八 步兵伍長 三浦照雄 獨斷機關銃支援射擊により中隊の要點占領に奏功す
一、功六旭六 步兵上等兵 太田典吉 功六旭八 步兵上等兵 稻岡光吉 共に上海戰で勇戰
一、功六旭八 工兵上等兵 岡田義雄 北支琉璃河の晝間強行渡河をなし步兵の渡河を成功せしむ
一、功五單光旭日章 步兵准尉 古田友勝 南口附近の戰で率先絕壁を攀ぢ登り山頂に突入す
一、功四旭六 步兵中尉 柿元廣 上海附近の戰鬪で機關銃價を發揚して步兵の突擊を容易ならしむ

△海軍側優賞者

一、揚子江航務の殊勳者 功三旭日中綬章 少將 加藤仁太郎
一、遡江及び閉塞船啓開の第一人者 功三旭四 中佐 諸岡安一
一、幕僚として活躍 功四旭四 中佐 中村三男 功四旭四 同 中野外代吉 功四旭四 同 近藤滴雄
一、南邑空戰の華 功四旭四 少佐 手島秀雄
一、渡洋爆擊の名手 功四旭四 少佐 原田唯彥
一、揚子江遡江作戰陸戰隊の華 功五旭五 少佐 岡本衛平
一、陸戰、江上戰に協力、偉功を樹つ 功五單光旭日章 特務少尉 北出五一
一、渡洋爆擊の華 功五旭六 大尉 平原藤彥 功五旭六 大尉 米田充平 功五旭七 航空兵曹長 嵩季 功六旭七 航空兵曹長 中島金吾
一、敵機十三を屠る、空中戰の華 功五旭七 航空特務少尉 古賀清登
一、連雲港進擊戰の勇士 功五青色桐葉章 兵曹長 神屋薮男
一、南昌空戰の華 功五旭七 航空兵曹長 小林久七
一、連戰殉忠の空中戰名手 功五旭七 一等航空兵曹 山口眞澄
一、南昌空中戰の名華 功六旭七 二等航空兵曹 村田德
一、交通線破壞陸戰協力に連戰す 功六旭七 二等航空兵曹 中山登 同 功六旭七 石田仁五郎
一、連戰の若鷲 功六旭八 三等航空兵曹 小笠原知
一、厦門敵前上陸戰鬪の決死隊員 功六旭、三等兵曹 橋田實

以下軍屬全部旭八

一、航空基地設營作業員 有馬義男 加藤秀芳 姬野定男 小島彌之助 北丸隅行
一、工作作業員 福重義則 長谷敬三
一、救療船員 出納嘉久治
一、掃海援助員 山本惣市

三寒四温

古田參議は出身が司法官であるだけに清廉謹直を以て聞えてゐるが、新京の住宅は崇智胡同六〇六號でなんだか「曰く」がつき纏つてゐるやうだ、それに夫人は內地にありこの「六〇六號」に獨身住ひと來ては尙更だが、一日さる口の惡い訪客が「六〇六號とはうまい魔除けを見付けたものだね」とからかふと、參議殿すつかり照れちやつて「なあに、僕には八十二になる老母が東京にゐる、僕は勤めの關係で親仕へが出來ないので家內を東京に置いてあるわけだ」とむきになつて「六〇六號」での一人ものゝ辯」をこれ努めたが、この人に相應しい親孝行を聞かされて訪客も何んだか濟まないやうな氣の毒なやうな感じに打たれほう／＼の態で立去つた

敵城は占領したか 最後の聲も微に
壯烈、伊東少佐戰死

【開封十一日發國通】渇水期を利用して許州、扶溝方面より新黃河氾濫地帶を渡り、常營集（扶溝東北約卅キロ）に侵入蠢動を續けてゐた敵新編第四十軍約五千は去月中旬わが大掃蕩戰に死體一千七百を遺棄全滅的打擊を受けて潰走したが、同戰鬪において名譽の戰死を遂げた伊東武敏少佐（名古屋市西區志摩町二〇）の壯烈な奮戰ぶりが左の如く齎されも

二月十八日伊東部隊は連日の降雨と濕地帶で自動車運行不能、膝を沒する泥濘の惡路をものともせず午後六時敵の據點たる常營集縣城の包圍攻擊を開始、東南の城門約一千米に肉薄した、同部隊長は遮蔽物の何もない彈丸雨飛のなかに起つて部下を指揮、決死隊が勇躍城門に達すると見るや率先陣頭に起つて部下を叱咤しつゝ白刄をふるつて城門內に躍り込み群がる敵を縱橫に斬りまくり敗走する敵を追うてなほも城內へ突入せんとした際不幸敵彈二發を左腹に受けて昏倒、手厚い部下の手當を受けて扶樂城（常營東北方）に收容されたが二十日午前十一時半愛刀をしつかり掴んだまゝ部下に向ひ「敵城を完全に占領したか」と問ひ「天皇陛下萬歲」の聲もかすかについひに護國の鬼と化したのである

灌河上陸戰々果

【新浦十日發國通】今次海州包圍攻略にわが灌河敵前上陸部隊が遭遇せし敵軍は凡そ三萬五千で遺棄死體千五百、捕虜三百、鹵獲品—機關銃九、小銃二百三十、小銃彈藥五千、馬二十

植松討伐隊 周村で敵匪殲滅

【徐州十日發國通】わが植松討伐隊は七日拂曉膠濟線周村西方十キロ侯家殿附近に潜入せる馬肝山匪凡そ二百を攻擊これに潰滅的打擊を與へた、敵遺棄死體百六、捕虜二十三、その他軍用品多數を鹵獲したわが方戰傷四

松岡總裁愈よ辭職
現地各方面の諒解成る

日本政界有力筋の中央進出勸請に應へていよ／＼滿鐵總裁辭任を決意した松岡總裁は八日東京以來植田關東軍司令官、磯谷參謀長、田結駐滿海軍武官、岸廳榮部次長等と會談、隔意なき意見の交換を遂げた結果、これ等關係當局首腦部とも完全に諒解成立し大體三月末の年度替りの時期をもつて圓滿勇退を決行する事となつたやうである、松岡總裁は既に先月末東京に赴いた際日本中央側に辭意を表明してゐた模樣で、今回來京し現地首腦部の諒解を求め本月廿日前後重役會を開き社內關係につき最後の諒解を求めた上正式辭表を提出することゝならう

今回の辭意表明は同總裁として絕好の機會をつかんだもので、一昨年十月同總裁が近衛內閣の下に內閣參議に就任した際、中央有力筋から再度の政界入りを勸請され且つ參議の重任に鑑みきもあつたが、當時滿鐵としては北支交通會社問題、興中公司問題、重工業會社との業務振代り及び昭和製鋼所株式讓渡問題等各般の重要懸案が山積し容易に進退を決し難い事情にあつたその後これ等諸懸案は同總裁の英斷的な擧措と相俟つて逐次解決され、一面滿鐵も本年度以降の諸事業計畫案も殆んど完成の域に達し、特に石炭液化等の國策事業もその緒につくに至つたので此處に將來のより重要なる使命への方向轉換として辭任を決意するに至つたものと目される

なほ松岡總裁の後任には大村副總裁の昇格が殆んど確定的とみられてゐる

聯銀創立一周年
王時璟總裁聲明書發表

【北京十日發國通】中國聯合準備銀行は創立一周年に際し總裁王時璟氏の名で左の聲明書を發表した

□

華北通貨を統一し健全なる通貨の流通による民生の

安定

を目的として本行が成立して以來茲に一ケ年を經過した、その間華北經濟界は事變の影響を受け生產力の減退、取引の澁滯等を來せるのみならず蔣政權側の妨害等種々の障碍ありしに拘らず本行はその成立の目的に向つて邁進したる結果、茲に所期以上の成果を收めるにいたつたのは寔に喜ばしき次第である、顧みれば本行創立に當り本行に對する政府出資金調達のため日本の三銀行即ち橫濱正金銀行、朝鮮銀行および日本興業銀行は融資を行ひたるほか本行の基礎を鞏固ならしめるため日本側銀行團十五行より一億圓のクレヂット供與を受けたのであるがこれ本行の創立に對する日側の絕大なる支援の證左であつて本行の深く感銘してゐるところである政府は國幣の流通及び舊通貨の回收を促進するため昨年三月十日以降各種法令を公布、舊通貨の流通禁止、その價値の切下げまたは舊通貨建による貸借、預金契約の緊縮を行つたのであるがこの方針に對應し本行は主要地に店舖を新設する共に國幣の交換所を交通の

要衝

に設け更に諸銀行、縣公署等の協力を求め國幣をもつてする通貨統一の目的に邁進した、國幣の對外價値に就ては本行は政府の方針に從ひ國幣と日本圓との等價關係を堅持し來り何等遺憾なかりしことは喜びに堪へざるところである、また國幣と第三國通貨との關係については先づ外貨準備の充實を圖り準備の一部を以て外國爲替基金を設置し國幣を貿易通貨として爲替市場に登場せしめたが、引續き華北特定物資の輸移出爲替の本行集中に關する方策を定め三月十一日より之を實施する事としたが、これにより國幣の對外價値は對英一志二片基準に確立せらるべく貿易收支の均衡と相俟つて國幣價値の安定に資するところ大なることは論を俟たず、斯て國幣の信用日に厚く最近の發行高は約二億圓に達し華北各地に創立を見るにいたつたことは欣快とするところである、次に本行の國內金融應急對策としては戰禍匪災水災により窮乏せる農民に對し今春既墾地耕作に必要なる資金三百萬圓の貸付を行ふことゝしたが今後經濟活動の興隆と產業開發の伸展に應じ更に本行は普通銀行の開設しまた地方銀行の

新設

を援助しもつて金融の圓滑を圖る考へである、元來本行は中央銀行として一般銀行業務は行はない建前であるが、現在の地方の實情に照し一般の要望に應じ銀行あるも機能を發揮しをらざる地方または銀行なき地方に對し經濟復興、產業開發に寄與するため金融機關を設くる必要があるので本行は必要の地に臨時的措置として普通銀行部を設置し一般貸出しその他一般銀行業務を行はしめることゝした、惟ふに本行創業の第一年は通貨及び金融對策實行上幾多の障碍があつたにも拘はらず所期以上の成果を收め得たのはこれ全く關係各方面ならびに一般民衆の協力に負ふところ大であつて本行の感謝措く能はざるところである、本日茲に創業一周年を迎ふるに方り本行は更にその使命を全たからしむるため斷乎邁進せんとするの

決意

を固むるとゝもに關係各方面において更に一層の協力を與へられんことを期待するのである

淋病にはよく効く パーゼル 興安大路 あじあ藥局

西太平洋を窺ふ 英米ソ海軍現況
（三） 橘川馨

太平洋艦隊創建に邁進の英海軍

然るにその後支那に於いて孫文を中心とする民族運動と排外思想の勃興に伴ひ英國は眞先きにその銳鋒を受けたが一方日本の對支經濟進出はこれに反し素晴らしい發展を來した結果こゝに英國は從來の如き露骨な侵略的對支政策を訂正するの止むなきことを悟り爾來協調的態度を示すに至つた（日本の反對により實現しなかつたとは云へ一九三五年一月に於ける對支共同借款の如きはこの一つの現はれに外ならぬ）併しながら英國は支那に於ける歷史的優位と莫大な經濟的權益とを飽くまで擁護する必要を痛感してゐたもので滿洲事變を契機とする旺勢なる日本經濟力の對支進出は自己の勢力確保に汲々たる英國により恐るべきことであつた、偶々蔣政權の成立するに及びその支那支配が抗日をスローガンとして比較的堅實な步みを進めてゐた機會を捉へ、この情勢を助長し

一、英國の在支權益の擴大強化
二、日本の對支經濟勢力の排除

を圖らんとした、これを要するに英國の對支經濟政策は一言にして云へば市場の獲得と獨占に終始し、これが爲めには所謂以夷制夷謀略怖るべしと觀ずれば日本と協力してこれを驅逐しやがて日本怖るべしと悟れば米國と協力し（華府條約の締結は日本壓迫に成功したものである）佛國を誘ひ蘇聯を唆かし或ひは現在の如く支那自體を唆かし、これが排擊に努める等常に第三國をして排擊の先鋒たらしめた換言すれば支那事變は支那の搾取、植民地化せんとせる英國と興亞を企圖する日本との前哨戰である從つて英國が支那の搾取を斷念せざる限り、何れは日英の正面衝突も亦不可避のものであると云へやう

この事はまた英國が最も知悉してゐるところのものであるその海軍政策を見よ、その海軍整備の狀況を見よ、一として對日戰備ならざるはないではないか、詩人テニソンをして「海軍の運命は英國の運命なり」と謳はしめた往時の英海軍政策は「如何なる二國の合同海軍にも必適すべき海軍」の整備であつたが、歐洲大戰後その國力換言すれば財政方面の疲弊から從來の方針を維持するに困難を感じ遂に

一、米國との對等勢力を認め代りに大西洋にこれと覇を爭はざること
一、佛伊の合勢力と對等であり且つ對日比五・三の勢力を維持すること
一、地中海及び支那海の制海權を把握すること

とその海軍政策を訂正した、これを要するに英國の海軍政策は歐洲方面においては一步後退するも止むを得ず專ら現狀を維持し、極東方面に於てはあく迄積極的に出やうといふにある、この政策は一九三七年以降の無條約時代に入るに及び一層露骨に實施され始めた、即ち

一、一九三七年の大英帝國會議に於て戰艦十五隻を主力とする太平洋艦隊建設案を協議した
一、シンガポール軍港擴張工事、竣工を急ぎ始めた（今年中に完成）
一、一九三七年一月英伊地中海協定を締結（地中海現狀維持を約す）
一、一九三七年七月英ソ海軍條約を締結（この條約に於てソ聯の極東方面の海軍勢力に就て無制限を約したことは英國の以夷制夷の手段として特に注目すべきものである）
一、一九三七年七月英獨海軍條約を締結（獨の保有量を對英三割五分とす）
一、一九三七年度より總額十五億ポンド五ケ年計畫による海軍大擴張に着手した（戰艦三隻、八千トン級巡洋艦五隻、五千三百トン級巡洋艦二隻、驅逐艦十六隻、潛水艦七隻その他合計八十隻、更に繼續分を合せ一擧百四十八隻の建艦である）
一、極東空軍四ケ中隊を十二ケ中隊に增强する

斯くて五年計畫完成の年一九四二年における英海軍は戰艦二五、航空母艦一二、甲級巡洋艦二〇、乙級巡洋艦二〇一、驅逐艦二〇一、潛水艦七三合計三九九隻二百萬噸の大艦隊を擁し傍々太平洋艦隊の根據地シンガポール軍港の擴張も完了して玆に西太平洋進攻の陣容が全く成るわけである

△一九三八年末における英海軍現勢力（括弧內は隻數）

艦種	成艦	建造中
戰艦	[illegible]	[illegible]
航母	7	[illegible]
甲巡	15	[illegible]
乙巡	45	[illegible]
驅逐	164	[illegible]
潛水	55	[illegible]
合計	299	[illegible]

なほこの外未起工のものに戰艦二、航空母艦一、乙級巡洋艦八、驅逐艦一五、潛水艦一〇がある

△最近五年間における英海軍費並に建艦費（單位磅）

年度	海軍費	建艦費
[illegible]	[illegible]	[illegible]

註 英國は空軍獨立してゐるため空軍豫算が別個に編成されてゐることは勿論である

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金五萬九百三十三圓十五錢（關東軍司令部）
一慰問袋千三百八十五個（同）
一金七十四圓三十五錢軍用家畜慰問金（同）
一金三百圓也（國防館基金へ）
一金五千六百十三圓六十八錢（駐滿海軍部へ）

累計 五万六千九百二十一圓八十八錢 ……三月十日迄の分……

朴榮喆氏

【京城國通】朝鮮商業銀行頭取京城駐在滿洲國名譽總領事朴榮喆氏は去る八日總督府にて鹽原學務局長と會談中腦溢血にて突如卒倒、京城醫專病院にて加療中のところ十日に至り肺炎を併發病勢加はり遂に同日午後十一時半逝去した、享年六十一

氏は明治三十六年陸軍士官學校卒業、その後少佐にて豫備役編入と共に官界に入り江原、咸北各道知事を經て昭和二年退官、東拓監事、三南銀行頭取、商銀副頭取を經て昭和六年頭取に昇格今日に及び半島財界一方の重鎭であつたほかに中樞院參議、總督府各種委員會委員として施政に干與する傍ら十數會社の重役を兼任、また半島社會事業、諸團體の指導的地位にあつて各方面の信望を集め、昭和十二年滿洲國より推されて京城駐在滿洲國名譽總領事となり鮮滿一如の具現に多大の功績を殘してをり今回滿洲旅行の出發前に急逝したもので各方面より惜まれてゐる、葬儀は追つて決定の筈

飜譯權獲得に姉崎氏國際會議へ

【東京國通】ブーラヴ旋風以來歐米著作物の飜譯權自由獲得はわが學界、文藝界の宿題となつてゐたが、五月ブラッセルで開かれる著作權條約專門委員會でいよ／＼わが國多年の主張である飜譯權の自由が認められるか否か決定される、この大切な委員會に日本文化人を代表して出席熱辯を揮ふのは東大名譽教授姉崎正治博士で六十七才の老體を提げての出陣には學界文藝界等からの多大の期待とゝもに心を籠めた御苦勞樣が送られてゐる、昨年の著作權專門委員會には高柳東大教授が出席したが今度のはブルヌ、ハバナ兩條約を統合して統一條約を起草する最後の大切な委員會で姉崎博士は

語脈が全然違ふのだから日米間の飜譯が自由となつてゐるやうに東亞、歐洲間の飜譯も自由にせよ

と多年の主張を述べてこの統一條約の草案に入れ、國際會議を通過させて東亞文化を盛り上げようといふのである

貿易省設置 振興協議會建議

【東京國通】經聯を中心とする日本貿易振興協議會では十日丸之內日本工業俱樂部にて顧問理事協議會を開き、鄉會長、伍堂、森村兩副會長以下顧問八名、理事廿六名出席貿易省設置問題に關し意見交換の結果、滿場一致をもつて一日も速かに貿易省を設置し現在各省分立の貿易行政機構を一元化して長期建設戰に對應する貿易振興上最も有效適切な措置をなすべきことを決議した、しかしてこれが建議を鄉參議に一任したので來週早々鄉男は平沼首相と會見し財界一致の輿論である貿易省の實現促進方を要望することになつた

滿鐵十四年度豫算 三億五千九百萬圓

產業開發進展に伴ひ膨脹

三億五千八百萬圓に上る滿鐵昭和十四年度豫算は十一日附を以て政府の認可あり、豫算の內容は同日滿鐵本社に於て發表された、本年度豫算に於ける事業計畫豫算の內容について見るに、繰延すべき事業は殆んどこれを次年度に繰延べて極力緊縮を圖つた苦心が窺はれるが、滿洲國產業開發の急速なる進展と時局の推移により總體としての滿鐵事業の擴大は已むを得ざる膨脹を來し、前年度の六千九百五十二萬圓に比し二千九百五十二萬一千圓と相當額の增加を見せてゐる、即ちこれが內容を見るに（單位圓）

一、社內一般事業費 四〇、八三二、〇〇〇
二、社內特別事業費 五八、二〇九、〇〇〇
三、社外事業總費 二五九、八六七、〇〇〇
計 三五八、九〇八、〇〇〇

とつてをりこの內社內特別事業費の內譯を示せば（單位圓）

一、昭和製鋼所增產計畫費その他に伴ふ社線輸送能力增强施設に 一六、二八五、〇〇〇
二、大連及び營口港擴張施設 八、五七九、〇〇〇
三、撫順各坑田炭出產擴張施設 一三、九二九、〇〇〇
四、製油工場擴大施設 一〇、三九七、〇〇〇
五、その他 九、〇一九、〇〇〇
計 五八、二〇九、〇〇〇

で懸案の施設大調査部豫算凡そ九百萬圓は『五、その他』の項中に計上されてゐる、社外事業投資を見るに（單位圓）

一、滿洲國鐵道建設費 一一九、七〇七、〇〇〇
二、同既設線關係事業費 八九、三八〇、〇〇〇
三、關係會社投資額 五〇、七八〇、〇〇〇
計 二五九、八六七、〇〇〇

で右のうち關係會社への投資は日滿商事への殘額拂込並に增資に伴ふ新規拂込をはじめ北支開發、大連汽船の增資等が主なるもので右資金の調達は政府株拂込み四千萬圓、社債募集額一億八千萬圓、その他社內保留金並に關係會社株開放資金により充てられる豫定である、次に營業收支豫算を見るに（單位圓）

收入豫算額 三八一、二〇三、〇〇〇
支出豫算額 三一八、八一七、〇〇〇
差引利益金 六二、三八六、〇〇〇

となつて居り前年度に比し約七百七十萬圓の增加を示してゐる

職制改正案 重役會議に附議

總局業務調整委員會高田事務委員以下十數名は十一日午前十時總局重役室において大村佐藤正副委員長に滿鐵の新事態に對應する新體制確立案を答申、これに基いて滿鐵では近く重役會議を開催、鐵道部內の職制改正案につき協議を重ねる筈

明年度社債 前回通りで發行

【東京國通】滿鐵十四年度第一回社債四千萬圓發行に關しては佐々木副總裁がシ團と折衝の結果、大體前回通りの條件で近く發行することゝなつた、なほ佐々木副總裁は十四年度滿鐵豫算が政府より認可され、また社債發行に關してもシ團の諒解を得たので來る十七日頃大連に歸任することゝなつた

オイルシエール 年產卅五萬瓲

明年度豫算に見る

【東京國通】昭和十四年度滿鐵豫算は十日政府より認可され同日對滿事務局並に滿鐵當局よりその內容が發表されたが、これによれば社內事業費として製油工場擴大施設費一千卅九萬七千圓、撫順各坑出炭擴張施設一千三百九十二萬九千圓が計上されてゐるが右の製油工場擴充によりオイルシエール生產は年產卅五萬瓲に、また撫順炭は一千萬瓲に達する筈である、また關係會社への投資額中主なるものは近く設立される北支交通會社に對する拂込二千四百萬圓、大連汽船に對する拂込一千萬圓等である

特產週報 中銀調查

二月廿七日より三月五日に至る特產週況左の如くである

△大豆　舊正明け以來統制懸念に形勢傍觀裡に推移した本品は依然統制案內容不明に人氣不冴えの折柄、神戶粕軟弱を眺め週初大連現物七圓廿二錢、哈爾濱近物六圓一錢と前週末より十六錢乃至十錢方低落、軟調にはじまつたが、あと大豆統制施行遲延說、神戶粕反撥に輸出筋、實需筋の買氣を喚起し氣配硬化、週央には大連現物七圓四十三錢、哈爾濱近物六圓十錢と週初より廿一錢乃至九錢方反騰、あと依然たる麻袋不足による證券物薄の折柄輸出筋、油坊筋の手當買續出と大豆統制無期延期の確報に週末哈爾濱は元宵節にて休市ながら大連現物は七圓五十八錢と週央よりさらに十五錢方奔騰昨年七月來の新高値を示現强調裡に越週したが、統制問題解決せる續休明けの市場の動向には多大の關心が持たれてゐる

△豆粕　週初原料大豆、神戶粕軟弱と油坊筋の賣進みに大連現物二圓五十一錢五厘と前週末より三錢方下放れたが、あと原料大豆、神戶粕聢り、日商實需筋の買進みに氣配硬化、週央には大連現物二圓五十六錢と週初より四錢五厘方續伸、あと高値には油坊筋の賣物嵩み、伸悩み商狀裡に推移したが週末原料大豆奔騰を眺め大連現物二圓五十七錢五厘と週央よりさらに一錢五厘方昂騰、堅調裡に越週した

△豆油　週初原料大豆軟調、依然たる歐洲方面の買氣薄に大連現物十六圓割れ十五圓九十五錢と前週末より十五錢方下放れたが、あと原料大豆强調、日商、輸出筋の小口買に週央大連現物十六圓五十五錢と週初より六十錢方反撥、あと引續く日商、南支筋の買進みと大豆統制無期延期による原料大豆の奔騰に週末大連現物十七圓臺乘せ十七圓五錢と週初より一圓十錢、週央よりさらに五十錢方昂騰、昨年七月來の新高値を示現、活況裡に越週した

△高梁　週初他品安を眺め大連現物五圓六十六錢と前週末より十四錢方低落したがあと他品强調、奧地雜穀高地場筋の買進みに週央大連現物五圓八十錢と週初より十四錢方反騰、その後も依然强調に推移、週末大豆の奔騰を眺め奧地、地場筋の買進みに大連現物五圓九十錢と一月來の高値を示現、異常の活況裡に越週した

△小麥　出來不申

△麻袋　大連商品取引所麻袋依然出來不申、現物市場は品拂底に古麻袋は依然高値を示してゐる、奉天は一月分の配給は六十二萬枚申込のところ割當配給數二萬枚のみにして市中現物薄に相場は混沌として呼び値鐵筋無く相場は八十錢見當にて七十三錢見當、新京は商內全くノミナル、哈爾濱は前週七十五錢見當を示してゐたが、週初七十四錢に下落あと漸騰して週末は七十八錢であつた

北支へ進出

躍進滿洲生命乘出す

躍進の一途を辿る滿洲生命二月中の成績は新契約千五百五十四件、二百二十三萬五百圓を示し月末現在契約は三千八百十六萬六千五百圓となつたが、同社では豫て天津、北京張家口に支部を設置することゝなりこのほど經濟部の認可を得たので、愈よ近く社員を派遣し同方面に於ける本格的事業の擴張に乘り出すことゝなつた、北支方面に於ける同社の進出は內地保險業者の退勢と相俟つて今後の活躍が期待されてゐる

當局の强硬方針に 內地側果然反對

損保統一問題紛糾

政府は一昨年十二月の保險法制定を機會に滿洲における外國會社の統一を圖らんとし之が第一步として大通火災を基調とし滿洲火保の成立を見、滿洲火保をして滿洲國內の損保事業を一手に行はしめ以て滿洲損保事業の一貫統制を畫策した

すなはち當局は先づ營業許可主義を取り昨年六月末までに代理店及び支店開設の申請書を提出せしめ之に對し許可、不許可を與へることになつてゐたが、既に日產火災の申請は既得權なきの故をもつて却下され現在申請書提出中のものは合計廿九社、うち日本側廿四社である、しかして種々の手續きを了つた在滿日本側業者は當局との諒解なれるものとしてゐたが、當局が既報の如く代理店を滿洲火災に統一すべき旨の通牒を發するに及び各社は一方に支店を認め乍ら實質的に既得權を有する日本側會社の業務をボイコットするものであるとの建前から政府、業者の意見は全面的に背致するに至つた

曩に當局と業者側との妥協を圖るべく滿洲火保協會は中銀クラブに懇談會を開催、高橋商事科長を招待隔意なき意見の交換を行つたが、この席上商事科長は當局方針は毫も變らぬ旨を强調、業者側も最早や妥協の餘地なく一方日本側もこれに對し强硬に反對態度を表明、商工省當局に陳情すると共に近く代表を渡滿せしめ當面と折衝せしむるものと思はれるが、當局の强硬方針に對し業者側がどの邊まで讓步し得るか注目される

對日爲替割當額

ウ國輸入の八割五分に改善

【東京國通】ウルグアイ國における對日爲替割當額の改善に關しては豫て外務當局において兩國貿易增進の見地より出先當局を通じウ國と折衝を重ねてゐたところ十日アルゼンチン駐劄內山公使より外務省に達した報告によれば去る七日よりウ國政府は左記要旨の措置をとることになつた旨同公使宛通告して來た

一、ウ國は同國對日輸出より生ずる爲替の八割五分をウ國に輸入せらるゝ日本品の支拂に充つ、但し肉、肉罐詰及び果實の對日輸出爲替は全部日本品の輸入に對する支拂ひに充てる

一、ウ國は日本品の輸入を許可すべく且つこれに對する爲替は前記爲替の額までこれを商品の種類及び輸入者の如何を問はず日本品の輸入者に與へる

なほウルグアイ國では現在爲替及び輸入管理を行つて同國產品の諸外國向け輸出額の七割五分を下らざる額の輸入爲替を國別に許可してをりわが國に對しても爲替の割當は對日輸出爲替の七割五分乃至八割であつたが今回の交涉により八割五分乃至十割となつたのでそれだけ本邦の同國向け輸出增進が期待される

滿洲電線倍額增資決定

產業開發計畫の進展に伴ひ飛躍的業績を示しつゝある滿洲電線では、現資本金五百萬圓（全額拂込）の一千萬圓倍額增資につきこのほど政府の認可に接したので、十日本社に臨時株主總會を開催增資の件を討議の結果正式決定、四月一日第一回拂込四分の一を徵收することゝなつた、更に增資金については本年中に第二回、第三回を徵收し來月より鑄造線材、ケーブル、アルミニューム線、特殊被覆線の各工場新設工事に着手、明年上半期には完成、全線の一貫作業を實現せしめることゝなつた、なほ同社では新京出張所の支店昇格を初め增資に伴ふ職制改正を斷行して陣容の擴充刷新を圖る筈

上旬貿易

【東京國通】大藏省發表＝三月上旬における對外貿易概算左の如し（單位千圓）

	三月上旬	前旬
輸出	八二、二四五	一〇八、八三六
輸入	九五、〇三六	七三、九八一
合計	一七七、二八一	一八二、八一七
入超	一二、七九一	出超 三四、八五五

なほ一月以降累計左の通り

	本年	前年
輸出	四五九、一一九	四三四、九六〇
輸入	五七〇、七五五	四九七、〇一四
合計	一、〇二九、八七四	九三一、九七四
入超	一一一、六三六	六二、〇五四

皮革業者懇談

軍需景氣の波紋を受けて國都の毛皮、皮革類は最近非常な暴騰を演じ、市民生活を脅かしてゐるので市公署ではこれが價格統制、引き下げのため十一日午後一時より市內有力皮革仲買業者約二十名を招集せしめ、市公署側よりは實業科員列席し、これが抑制策に關し種々打ち合はせをとげたが成行きは注目されてゐる

電々社員養成所 卒業式擧行

滿洲電々會社の社員養成所第一回卒業式十一日午前十時半から同社第二會議室で行はれ同十一時半閉式した、初の卒業生卅名は全部無線技術修得者で直ちに全滿電々の中央電報局に配置される、なほ四月から第二回入所生の養成が開始されるが、第二回からは入所生を約六百名に增員、各般にわたり養成することになつてゐる

康德不動產管理 創設さる

前滿洲不動產管理社支配人加藤金保氏は今回新に康德不動產管理合資會社を創設、去る三月一日より業務を開始したが、これが創立披露宴を十二日午後六時より賓宴樓に於て開催

尙に當分の間假事務所を自宅『櫻木町三五電話二―四八三九番』に置き主として土地、不動產の管理及特產物委託販賣並に保証事業一切を取扱ふと

日本海橫斷飛行 都合で中止

去る三月一日より再開した大日本航空會社の東京―新京間日本海橫斷定期航空豫備飛行は都合により中止する旨關係機關に通報あつた

手形交換高（十一日）三六九枚　三二八、〇四、四四二圓

穴馬谷と新抽凱旋へ期待（甲斐厩舍）

春の厩舍めぐり 11

康德三年、四年と每年二萬六千圓以上の受賞金高を擧げた甲斐厩舍も昨年は或る事情の爲思つた樣な活躍も出來ずに同情ある成績に終つてしまつたが、今年は不振の挽回へ物凄く捲土重來の意氣に燃えてゐる

往年陣頭に外馬を進めて疾風迅雷、大氣を蹴る駿蹄のスリルにファンを煽つたものであつた

今年はその勇姿こそ見られぬが同厩舍の双肩を荷負ふ各抽中堅駿馬春抽擧駿の擡頭である各抽に於て先づ活躍を期待されるものを擧げれば華王、谷、北九州等ではなからうか

華王は一般的に短距離馬として知られてゐる通り波瀾の跡を見せ乍らも中半馬を下らぬ馬であつて好調に乘れば大穴を出しポンポン前半で鞍をあげる馬だ、全く昨年に於ける孤軍奮鬪の跡がありありと思ひ出される、然し相當良い成績を治め當場の各抽として第二十九位、千三百四十五圓の受賞金額であつた、此の馬も昨年大連全滿競馬大會に出場四百圓の受賞金を得て新京賽馬場よりの出馬としては豫想以上の成績を取得した馬である康德四年の秋抽で今年八才となつたが昨年より屢々鼻血を吹く惡癖を持つてゐるので調教に一段の飛躍があれば甲斐厩舍の大物喰ひとして各抽界に示唆を與へる穴馬としての存在と云へよう

△……▽

次はダークホース谷の在厩である、谷は撫順俱樂部康德四年の秋抽だが昨年より當場に轉籍して以來輕微乍ら故障氣味の爲力量一杯のレースが出來なかつた樣に思ふ、この谷はファンには相當人氣がある馬だがチャンスを作つて鞍を逃がした馬だけにファンから忌怖心を持たれると見えて單勝と云はず複勝と云はず好配當ばかり付けてゐる、昨年に於ける成績を拾つて見よう、即ち春一次に於て一七、二〇、複一五、三〇、春二次七、六〇春三次二五、五〇、秋二次二〇、〇〇、秋三次五〇、七〇といふ樣に出走每に穴券を喜ばしてゐる

本年はこの馬こそ甲斐騎手の鞭に叩かれて如何なる戰績を作るか同厩舍の面目馬となること間違はない、更に鳥渡、飛仙などの俊鋭が新進の鋭氣をもつて巨豪を打乘るか、興味ある馬のみの同格馬揃ひとなつた

△……▽

同厩舍の春抽は五頭で春季抽籤馬優勝レースの候補馬として活躍する定評馬が居る、名は體を表はすと云ふがその名凱旋こそ然りである、これにタイアップする彰、この兩駿を躍して凱歌を擧げんとする甲斐厩舍は忙はしい、練達騎手甲斐君の奮鬪を希望しよう

同厩舍の在厩舍は左の通り

▲新呼　連錢
▲古抽　鳥渡、華王、谷、北九州、飛仙
▲新抽　八二虎、凱旋、彰、磐古、妙興

【寫眞は甲斐騎手】

（野口生）

家庭

人相學と合性（二）

橘 哲洲

よく〳〵世相を眺めて見るのに、夫婦生活を睦み合ふ根本條件は世の中における人間としての價値だけではないらしい。否、その價値が誰にでも、夫として妻としてよいといふことが出來ないらしい。例へば人格的にも地位、財産の上にも申分のない立派な人が夫として結婚した妻によいとはいはれないし、才色兼備の佳人がその夫によい妻であるといふことも出來ない。世間周知の例を擧げれば、今は故人となりましたが、有名な美人であり、才人であり、女性禮讃の的となつてゐた女性美の權化のやうな○○夫人を何故にその夫君がうとんずるかまた往年殺人鬼として强盗强姦、殺人七十何件を犯した醜悪な兇人大米龍雲もその妻にとつては彼の刑死後尼となつて後世を弔つたほどよい夫であリました。こんなことは理窟で考へられない結婚生活の現象であります。

私のところへ身の上相談に來る樣々な人の中に、十五年間に十一度結婚した人もあります。嫁いで二十年、六人の子供を擧げてなほ夫の愛も家庭の樂しみも知らないと嘆く婦人もみえました。又世間では仕合せな人と羨望の的になつて居る一對が、何年か前から離婚を心して居ると訴へに來るものもあります、何事も運命の前には抗し難いとはいへ、そぼ三つで擧げる裏長屋の婚禮にも光と幸福とを充たすのを見、幾十荷の道具と何萬圓の費用をかけた盛典の裡にも、己を不幸に導く暗い悲劇の影を潜ませないために、眞の幾久しき結合を何等かの根據により標準によつて見出さねばならないのではないでせうか。

何故結婚迷信が行はれるか

から見て來ますと結婚の選擇條件としては、前に述べた條件に何か他に根據となり標準となるものがあることが考へられますが、それは何でありませうか、このことを考究する順序として人間の結婚生活なるものから觀察する事に致しませう。人類の結婚は諸彦も知らるゝ如く、最初は血族結婚で獸類に等しかつた、然し獸類においてすら性の選擇がある位ですから、その時代にも性生活の選擇があつたに違ひありません。けれどもそれは單純な性的の選擇に止るもので、夫婦としての生活が見出せないから、その相手によつて運命的に影響を受けるといふやうなことはなかつた、處が後に他種族との掠奪結婚が始まり、進んで賣買結婚が起つて男子が女子を物品扱ひにするに及んで、その相互の生活が樣々な形で影響し合ふやうになつて來ました。

西洋では中世紀になつて婦人を物品視する反動思想が起つて、婦人崇拜や神聖戀愛の風が行はれましたが、多くの場合女は男の自由になるものでありました。我が國でもつい最近までは結婚をするにしても多くは當人の意志によらず親と親とで決めてしまふ、この場合にも男の本人の意志は尊重せられても、女の方は絶對に親のきめた緣に不服はいはせられなかつた。これは賣買結婚の余風とでもいふべきもので、今でも嫁を遣る、貰ふの言葉が殘つて居りますのは、それが爲であります。結納といふのは妻を貰ふ代價として物品を持つていつた契約の形式であります。こんな有樣ですから妻の人格や權利などは殆ど認められず、いはゆる七去三從で、男の方や男の親達が氣に喰はなかつたり用に足りなかつた場合には離婚狀一片で自由な離婚が出來ました、また女に男に盲從するのが當然だとされて居ました。ですから德川時代に女子が自ら離婚をしたいとしても夫にその意がなければ絶對に自由にならず、松ヶ岡の尼寺へ走つて宗教の掟により男子を避けなければなりませんでした。今日でも舊思想から脱しない支那、印度の諸地方や未開人間には、依然女子の人格權利は男に比して遙に低く妻が物品的に取扱はれて居ります。

このやうな時代における夫婦生活においては、男は妻によつてその生活が幸不幸を來すこと、今日のやうに男女同權の對等的夫婦生活に比べて殆どない筈であります。妻は雇ひ人か物品のやうなものであるから、いけなければどし〳〵取かへられるし、人格的には低くしか認められないのであるから、その選擇はそれこそ前に述べたやうな外面的な條件だけで十分であります。ところが夫婦間の合性說は女子物品視時代にすでにやかましく唱道され、印度等においては二千年の昔において立派な體系をもつて行はれてゐたのであります。我が國においても、支那から入つて來た干支說、五行九星說等が民間にやかましく行はれて、德川時代には結婚の根本標準が之によつてきめられていきました。

これは一體何を意味するものでありませうか？それは人間が夫婦として生活して行く上に、たとひそれが物品扱ひにされるべきものであつても、得て相調和して仕合せするものと、不調和に不運を招くものとがあるといふことを實際生活の上の經驗で感知した結果、そこに何等かの合ふものと合はないものとがあることを悟り、その根據標準を當時の運命說に結びつけて昔の合性說が生れたのであります。この干支や、九星の合性說の解說は簡略させて戴く事にして、人生事實の上に、夫婦として生活の相手によつてその人が仕合せになつたり、不運になつたりすることが必ずあるといふこと、いひかへれば人間生活の結合によつて運命の相互影響が存在するといふこと、即ち合性は運命的に存在するといふことが示された譯であります

お台所の燃料に無駄が多いです
……沸騰したら火力などの程度に下げればいゝか

炭火にせよ、瓦斯、電氣にせよ、台所に使ふ燃料の無駄は極力省かなければなりませんが無駄に使つてる方が少くないやうです、第一にどんなに强火にしても水の温度は百度以上に昇らない、といふことを知らなければなりません、即ち

沸騰 し始めたらその沸騰をつゞけ得る最小限度の火力で充分なわけで、それ以上の强火は却て蒸發を早めたり焦げつかせたりするだけで、それだけ早く煮上げる効果は少しもないわけです、沸騰したらずつと火力を弱めていゝことは誰でも知つてゐる事ですが、どの程度に火力を弱めればいゝのか、はつきり會得してゐる人は少いでせう、これは種々の條件で變りますがごく普通の場合と考へられる方法で

實驗 した結果は次の通りです、燃料は普通の大きさの瓦斯焜爐、電氣ならば二キロ位のもので、全開した强火を一とし、それから最も小さい火力…瓦斯ならば將に消えようとする鐙のやうな火、電氣ならば百二、三十ワットのものを約その十六分の一の火力と見て、間を區切つて見たものです、もし二升鍋に湯を沸騰させ、火力を下げて見ると、蓋があれば約七分の一の火力で充分に百度の温度を保ち得ることがわかりました、ところが

蓋を しないと、約四分の三の火力でさへ九十九度を示し、充分に熱を補ふには一に近い强火が必要です、そこで鍋蓋は燃料經濟上茹物その他の特殊の場合の外は是非用ひる事、また充分に密閉出來るのを使用した方がいゝ事は、これによつても明らかです、水を沸騰させるまでの時間も蓋があれば八分間で百度になるものが無蓋では十四分間かゝります、しかし七分の一の火力といつても、これを計ることはむづかしいので其の氣持で

鍋の 中の沸騰の度と、火力とを見較べながら調節して最小限の火力を會得する事が必要です一寸蓋を取つて、まだグラ〳〵煮立つ狀態が見えればそれで充分です

蓋も 燃料の經濟に大變關係する

蓋は鍋の中の熱を逃がさないためですから、蓋が完全であるかどうかは燃料に大いにひゞきます、木の蓋の中にはよく使つてゐる中に反つたり割れたりしたものがありますが、こんなのはとても不經濟です、蓋は一般に重い方がいゝといはれますが、重さよりも隙間のないことが大切です

連載漫畫　オテンキメロチャン　長崎抜天作

ス―ッ
オモイゾ
オホキイノガ
ツレタナ

ワー
ツメタイ

アレ―ッ

ヤア
オサカナガ
コンナニ
ハイッテキタ

（95）

家庭知識
コーヒーへの砂糖の入れ方

普通コーヒーや紅茶にはお砂糖を入れて飲みますが、砂糖はすぐ入れて溶かし、砂糖からブツ〳〵と泡が立たなくなつてからスプーンで攪拌するやうにして下さい、コーヒーを出されても却々砂糖を入れず、入れるとすぐガリ〳〵攪拌なさる方がありますが、これは風味の點からよくないのです、一體食後にはコーヒーの類は牛乳やクリームを入れないで濃いのを少量飲むのが普通です

水ぬるむ午後

春が來た、もうスケートともお別れだ、つまらないなあ、でもあたゝかくなつて來て、もう直き僕達も一學年進級するのだ、嬉しいなあ、今日お友達と一しよに學校からの歸り途、水たまりに手をつゝこんでパチャ〳〵やつてみたが、もう少しもつめたいと思はない、本當にあたゝかくなつたものだ。

肝油の服用量
多いと却つて毒です

虚弱兒童の體質改善に肝油の有効なのは既に一般に知られた事柄ですが、さて肝油はどれだけの

分量を 與へたらよいものか、いくら榮養劑だからといつて與へすぎれば却つて有害で、つい先年も或る土地の小學校などでは生徒に肝油を多量にのませすぎて大問題となつたことさへあります、そこで肝油の分量は使用の目的によつて異ると共に一方では子供の年齢、體質、特に消化器の狀態によつても異るものです、最も肝油の有効な佝僂病では、子供の一日の服用量は一五―二〇瓦を適當とし、一日に三〇―五〇瓦を與へると、ビタミン過剰症となつて障害を起し、食慾不振、嘔吐、體重減少、顔色蒼白などの徴候を來します、先づ赤ちゃんならば、生後二週間位から肝油をのませてもよいが、はじめは一日三回五滴位づゝ牛乳にまぜて與へるか、或は別に

口中に 滴下して與へ一週間たつたら一回に十滴位まで增加します、その後だん〳〵增して、三ヶ月頃には一―二茶匙量を、四ヶ月以後は毎月三茶匙を與へてもよい、これは、肝油を特に多量に要する病氣の場合ですが、單に强壯劑として使ふならそれほど澤山やる必要はありません肝油は、使ひはじめは特に少量からはじめ消化器に害のないのをたしかめてからだんだん量を增してゆくのが安全です、即ち、乳兒は一日三回、五滴前後から、三―四歳の小兒には、その

倍量を 與へ、だん〳〵增加して、赤ちやんは一日量十五瓦、三―四歳兒は一日量十瓦以下にとめます、なほ肝油は繼續してのむにも、一ヶ月のうち一週間ぐらゐは、與へぬ週間を設けたはうが無難ですから、御注意下さい

健康相談

（問）當年二十九歳で、一年半の男兒の母です、便通は日に一回宛あります、月經は三十日毎に規則的にあり四日位で終ります、その間下腹が少し重苦しい感じが致しますが、大した苦痛もございません、然し月經前一週間頃から激しい不眠症に惱まされます、平常も少しは眠り難いので、療法を御教示下さいませ（南新京　Y子）

（答）一般に婦人は何方でも月經數日前から月經期にかけ身心共に不安の狀態にあるものです、勿論其の程度は人によつて違ひますが、神經過敏になり一寸した事にも怒つたり泣いたりし易くなるのが普通です、貴女も婦人として御他聞に漏れずと云ふ事になります然し貴女の不眠症は可成り病的に近い自覺的苦痛が激しい樣に見受けられますから、勿論適當な治療を施さねばなりません、先づ月經前十日頃よりも身の安靜を計り、刺戟的な讀物、見物、食物を避ける事が第一です次に眠れぬ事を苦にせぬ事です、之が不眠症の療法で一番大切な事です、眠れ[illegible]と云ふ事に從つて就床後に藥劑を使ふ事になるのであるが、勿論鎮靜催眠効果のあるものが用ひられます。然し毎月繰返して來る不眠症に同一藥の持續は危險ですから醫師に相談して御使用下さい（回答者　新京特別市立醫院婦人科長　醫學博士　末吉彌吉）

ラヂオ　けふの番組

〔M・T・C・Y　新京放送局〕十二日（日曜日）

朝

七、〇〇（大連）ラヂオ體操・入港船のお知らせ
七、二〇　ニュース
七、五〇（大連）朝の音樂（レコード）
ヴァイオリン獨奏　ヘフツイバー・メーニューイン
ピアノ件奏　ユーディ・メーニューイン
一、アレグロ・ウイヴァーチェ　ベートーヴェン作曲
二、ヴァイオリン奏鳴曲第三番　ブラームス作曲
八、二〇　氣象通報
九、三〇（大阪）子供の時間　音樂劇　少女の祈り　大阪音樂劇研究會
一〇、〇〇（京都）日曜勤行＝西本願寺本堂より中繼＝　導師管長　伯爵　大谷光照
一〇、四〇（東京）週間を顧みて（錄音）
一一、一〇（大連）支那叢談（二）太平天國の話　藤原定
一一、五〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

晝

〇、〇一　レコード
一、舟唄　波岡惣一郎
二、王の行進　東京リーダーターフエル フエライン
三、櫻花の歌　東京音樂學校生徒
四、サンタルチア　日本ビクター混聲合唱團
五、秋夜懷友　東京音樂學校生徒
六、ホフマンの舟唄　德山璉
日本ビクター混聲合唱團　中村淑子
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（奉天）講演＝全日滿放送＝　敵中六百里永沼挺身隊を語る　陸軍騎兵中佐　中屋重榮
一、二〇（大阪）傷病將士慰問の午後＝大阪陸軍病院赤十字分院より中繼＝
（一）童謠　（イ）千人針　（ロ）兄樣の出征　（ハ）僕等の陸軍　（ニ）兵隊さんありがたう　飯田ふさえ
（二）漫才　春が來た來た　文の家久月　三遊亭柳枝
（三）歌謠曲　（イ）君と唄へば　（ロ）女性の戰ひ　（ハ）青春のすみれ　（ニ）戰地の花　松島詩子　伴奏　大阪ラヂオオーケストラ
（イ）霧の四馬路　（ロ）森の石松　（ハ）大陸、妻と共に　（ニ）身代り警備
（四）浪花節　善惡二葉松　美ち奴　京山若丸

夜

四、〇〇（東京）ニュース　氣象通報・ニュース
六、〇〇（東京）子供の時間　兒童劇　戰場の華（五）西住戰車隊長
六、二五　音樂鑑賞（レコード）　ピアノ獨奏　テアトル・ピッコロ　ウイルヘルム・ケムプ　ピアノ奏鳴曲作品一一〇變イ長調
七、〇〇（東京）ニュース、告知事項、今晩の番組
七、三〇　青年體驗發表會
一、長期建設下に於ける農事實行組合經營に對する一考察　夕張郡角田村青年團（北海道代表）今井正男
宮城縣伊具郡西根村青年團（仙台）小さな努力（東北代表）井上勇
淸水市青年團（靜岡）眞實に立ちて（關東信越代表）江川環
大連市甘井子青年學校（大連）建設を樂しむ（在滿日本人代表）陽文一
富山縣舟見青年團（富山）淺薄な體驗を通して私の信念を語る（東海北陸代表）三賀高義
朝鮮總督府陸軍兵志願所（京城）二ッの感激（朝鮮代表）吳學龍
奈良縣生駒郡北倭村村立農業青年學校（大阪）麥作から得た體驗（近畿四國代表）奧本正治
廣島縣佐伯井の口村青年（廣島）聖戰下に甦る（中國代表）小西仁太郎
沖繩縣首里市聯合青年團支部（熊本）銃後青年の體位向上に就て（九州代表）宮城元勇
（臺北）戰歿軍人家族奉仕作業の體驗　花蓮港廳出浦青年團（臺灣代表）吳德雲
（大阪）職業の尊さを知るまで　大阪市天王寺第一青年團（近畿四國代表）五味武雄
（東京）人工としての私の道　播瀬市大岡青年團（關東信越代表）根本高衛
八、四〇（大阪）勤勞歌　獨唱　有島通男　齊唱　JOBK唱歌隊男性部　伴奏　大阪ラヂオオーケストラ　指揮　福喜多鎭雄
一、銃後進軍譜　二、ホイサー行かうぜ　三、勤勞總動員の歌　四、家中心明るいぞ　五、盡きせぬ感謝　六、愛國勤勞歌
九、〇〇（大阪）浪花節　矢頭衛門七誠忠錄　京山小圓
九、三九（東京）時報・ニュース　氣象通報・ニュース・告知事項・明日の番組
一〇、三〇　ニュース再放送
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間
アナウンサー　上森（朝）荒井（晝）渡邊（夜）

豆ニュース（三月十二日）

◇三中井百貨店　▲小學校用靴鞄文具類賣出し　▲春の紳士服展示會（十五日迄）　▲新學期用机本箱賣出し　▲通學用腕時計、置時計賣出し　▲春の銘仙賣出し　▲春の多摩結城入荷　▲春の帶求評會　▲春の洋裝コレクション　▲數島錦丘兩高女制服調製　▲通學服賣出し　▲關西學生聯盟寫眞展　▲滿洲觀光寫眞懸賞入選作品展
◇寶山百貨店　▲陸軍記念日寫眞展　▲寶山掘出し市　▲春のネクタイ、ワイシャツ陳列　▲新製ハンドバッグ陳列　▲新柄銘仙大會　▲仕立實用名古屋帶賣出し
◇新京鞄賣所衣服部　▲吉野町松屋洋品店の店仕舞品大投賣り、全商品二割引

明暗　出生

▲水仙町二丁目一番地石井長一長女京子（十月七日）
▲芙蓉町二丁目四番地馬場達志次女迪子（十月七日）
▲桔梗町二丁目七番地反田正明長女美代子（十月一日）
▲老松町十六番地大谷朝一男忠（十一月一日）
▲浪速町浪速アパート八號岡崎勳次男稔（十月二十日）
▲花園町二丁目二十號一三鈴木藤男五女胖（十月十四日）
▲桔梗町一丁目二番地陸軍官舍二十九號吉永純美長女ミユキ（十月十五日）
▲花園町二丁目滿炭社宅一六の一森川一雄次女和代（十月十四日）
▲曙町三丁目十八番地稻雨鶴芳一次男康憲（十月六日）
▲吉野町一丁目十五佐藤惣市次女久美子（九月廿三日）
▲花園町一番地ノ四藤村一人三男慶八（九月二十九日）
▲新發路二〇一不二ビル大岩道雄長女禎智子（九月二日）
▲八島通三五番地榮ビル八號日根勝三長女公代（八月十七日）
▲富士町六丁目二番地二十三號高見平八郎長女君子（十月四日）
▲中央通六十番地佐野日出男長女良子（九月二十三日）
▲吉野町一丁目十八番地ノ四上野信一長女さと子（九月十九日）
▲曙町一丁目十三番地大丸武長男泰雄（九月廿七日）

（カット……中野政行畫）

新風戲劇運動への一考察（上）

新井翠若

滿洲國内の戲劇改良運動の一切を總稱して、私は新風戲劇運動と假りに稱してゐる。この名稱は私が便宜上造語したものであつて、もつと適切な用語があれば直ちに訂正する。

一口に戲劇（支那劇）と云つても、その種類は色々であるが、普通、戲劇と云へば北京劇（京劇）即ち西皮、二黃調の支那劇を指すものと思つて宜からう。

この北京劇をもつと滿洲國の實狀にふさはしいものに改良しようとする運動が、新風戲劇運動なのであつて、今度新京に生れた「演劇研究會」もこの道を目指してゐるものであるらしい。同會が、新風戲劇運動を如何に實踐化するか、今の處まだハッキリしてゐないものゝやうである。この際、私が一市民として、一京劇愛好家としての立場から若干の私見を發表して演劇研究會々員諸氏並に演劇愛好家達の批判を仰ぐ事も、必ずしも徒事とは云へぬであらう。

京劇はその名が示ずが如く北京の芝居であるが、北京に於てもほんの少しづゝではあるが長い歷史を辿つて變化を示してゐる。更に京劇と同流である處の、上海の皮簧劇の如きは北京以上の變化を示してゐる。この變化の原因には作劇家（劇本作者）の藝術的意欲、俳優の創造的苦心、外國藝術の影響、時代性の反映等が、考へられるが、具體的に云へば、それ等は舞台裝置照明、裝飾（扮裝）の改良、唱（歌）白（セリフ）做（シグサ）の修正乃至は發展であつて、所謂新排新戲と稱へられるものと云へど、從來の形式、内容を根本的に革新したものは未だ現れてゐない。

滿洲國に於る新風戲劇運動は、先づ北京及び上海の新風皮簧劇の研究から出發するのが至當ではあるまいか？それと日本演劇の研究移入の問題がある。日本ほど演劇バラエテイの多い國は他にその例が無いと思つてゐる。日本演劇を勿論その儘取入れるのではなく、日本演劇の持てる長所を新風戲劇の中に吸收するのである。も一つ重要な事は滿洲國内にある田舍廻りの評戲の研究である。崑曲、梆子、皮簧が過去に於て宮廷から手厚い保護を受けた歷史を有するのに較べて、評戲は權力者から保護らしい保護を受けた事の無い芝居である。それだけに野育ちの逞しさがあり、民衆との結び付きによる時代順應によつて、評戲が戲劇の中では一番新しい内容を盛るに適した形式を持つてゐる。極言するならば、現代的内容を盛り得る戲劇は、評戲を措いて他に存せずと云ひたい位である。新風戲劇は評戲から多くのものを學ぶべきである。この事は、評戲專門に研究せよといふのではなくして、參考として大いに研究せよといふのである。「演劇研究會」當面の研究目標が京劇（皮黃劇）にある事は至極當然であつて何故かならば、滿人好劇家の最も好むのはこの京劇であり事實、京劇は戲劇の最高峰であり、戲劇の精華であり、大陸流に云ふならば、京劇は戲劇大王であるからである。

京劇は完成された藝術である。而して殘念ながら過去の藝術である。少くとも現代文化の第一線に立ち得る藝術ではない。この事は京劇の價値を毫も傷つけざるのみならず、いやそれよりもつと以前からの大陸文化を燦然と鏤めた誇るべきクラシカルドラマであつて、その音樂美と樣式美（繪畫美、色彩美、彫刻美、流動美）と京劇の戲曲の何百年の傳承によつて磨かれた光りは、この大陸以外に見出し得ぬ程優れたものなのである。

しかし私は、こゝで京劇の重大な缺陷を指摘する事を忘れない。缺陷とは何か？即ち演劇性の稀薄！これである。

創作

道は晴れてあり（一）

安部正三

晴れた日など、照子は會社勤めの妹を送り出してしまふと横手に有る名ばかりの狹いベランダに立つて、グラビア刷の朝のポーズの中に水脈となつて擴がつて行く向ひ側の八島小學校の朝の風景を眺めながら、憂色に染んだ瞳のカーテンを光の愛情にひた〱と洗濯させながら、投げられた青い鬮板の空に太陽を追ふのが習慣のやうになつてゐたが、その朝は生憎曇り空であつたし、クリスマスから正月へかけての忙しさに無理に無理を重ねた肉體の疲れに乘じて忍び寄つたかりその風邪に何んとなく大儀であつたので、ドアを開けて、オキシフルのやうな風にひよいと當ると、すぐ取り散らかされた食器を手早くまとめて簀の子の上に投げ出すと押入の中から蒲團を出して敷き始めた。

照子は色々な物で足を包みメリンスの掛蒲團を引きかぶつて寢た。二重硝子の外側は寒さの爲に凍りついた水分の花模樣の爲にさへぎられて、セーラー萬年筆のネオンが半分しか見えなかつた。このビルの界隈は殆んど出入の激しい商店と娯樂場に占められてゐるので、朝からザワ〱と云ふ街の騷音がこの小さなアパートに霧のやうに流れ込んで來るのであつた。

照子は投げ出されてあつた上田敏の詩集を取つて、バラ〱とめくつて見たものゝ風邪の爲か感覺が亂れて誰かと決鬪したいやうな怒りを覺えホーッと吐く熱い息の中に遠く海を越えて來たものゝ、この土地に待つてゐたものは決して明るい樂しい人生ではない。千丈の波の中に破れ舟を操る舟夫のやうな苦痛と憂鬱の連續する生活に、こんな日がいつまで續くのだらうかと言ふ、絶望にも似た焦燥が感じられて到底靜かな氣持にもなれず、ぽいと本を投げ出すと、無意識に持つて行つた手に八度を越した熱をジツトリした汗の中に感じた。照子は腹ばひになつて枕元の藥箱に手を掛けたがそれも何んだか面倒だつたので、その手を疊に投げ出したまゝ、瞳を閉ぢて萬年青の卵殼のやうな味氣無い冥想を續け始めた。

その昔の彼女の家は、日本橋に堂々と店舖を張つて相當手廣く織物賣買を營んでゐたが、二十才を越したばかりの彼女は音樂學校に聲樂を學びながら、オペラへの希望で夢中になつてゐたので、自家の營業狀態の事など爪の垢程も關心を持つてゐなかつた。それが父親に旅先でぽつくり急死されてまつたく收入の道が無くなつてしまひその上彼女の胸に切實に響いたのは、自分の家が殆んど借金の爲に全く經營困難に陷つてゐる事であつた。店の商品等を賣れば當分の生活には困らない、彼女の幾分樂觀的な考へもまつたく根柢から覆へされてしまつたのであつた。自力で生きて行かねばならない、その時に、當つて彼女は始めて金錢への愛着を感じ始めた。幸ひ死んだ父母とは幼馴染であつた新橋のひさご亭の女將の俠氣で弟妹達を引き取つて貰ひ彼女はとにかく弟妹達にも學校だけは終らせたいと思つたので女將の妹が新京で一流の料理屋を經營してゐると言ふ所からそこを辿りに遙る〲海を越えて來たのであつた。

それから二三度花が咲いて散つてその間の彼女はまつたく金錢を得る爲の日常であつた。ホールに勤め始めてから金になる事なら嫌いやながら酒の相手もした、そこには理想の人生、理想の戀愛も無く唯刺戟を享樂する生活であつた。やがて女學校を出た妹を現在の會社に勤めさせるやうになつてから今まで右から左へと出て行つた彼女の給料も少しづゝ殘るやうになつて行つた。彼女はホールから歸つて來ると先づその日に使つた出費を數へうつとりと貯金帳や興銀の預金帳を眺めながらとりとめもないことをぐる〱と考へたのであつた。算盤を置いて金を勘定する時のひとゝきが、彼女の人生における何よりも愉しい一つの快樂であつた。だから照子はダンサーと言ふ職業にかつて一度も卑屈な感情を浮び上らせた事は無かつた。それが幾分なりとも自分の身邊に餘裕が出來て來ると、滿たされなかつた青春の夢が頭をもたげて近頃では彼女の三分の一にも滿たない月給で滿洲印刷會社のタイピストとして太陽と共に始まつて太陽と共に終る健康的に明るい妹の生に羨望を感ずるのであつた。實際新京に呼び寄せてからの妹の成長は目覺ましかつた。結局「ルーズなホール生活と平凡ながら明るい會社務めの差だ」と彼女は結論を下すのである。たま〱彼女と妹との會話の中に、そんな問題が提出されると妹は頬をふくらませて

「あら、會社勤めだつて、とても憂鬱だわ、默つてをればつんとしてゐると言はれるし朗かにすれば、落着がないつて言はれるんでしよう、それに古い人の御氣嫌も取らなくちやあならないでせう」

と姉に訴へるのであつた。

華美であるが刹那の刺戟である以外何物もないホールでの夜、客と言へば新奇な快樂を要求する中毒症にかゝつたキザなモダンボーイか助平な禿頭の爺で眞實味の感ぜられぬ亡者共なのである。たまにおやん〱チケットをはずんで行つて「まあ、どこのお坊ちやんか知ら」と仲間の間で噂し合つた客が公金費消で三面を賑はしたり、ベビーシヤルル・ボワイエと騷がれた青年が竊盜常習犯として刑事に連行されて行つたり……こんな男達を相手に稼がねばならない自分達、その上街を歩いても百貨店に行つても「ふうんダンサーが」と半ば侮蔑的な瞳で凝視され。ダンサーがゐるばつかりに家庭がもめるだとか罪惡が起るなどゝ言はれるのであつた、照子は殘り少ない身分の青春を考へると、こんな慘めな生活に生きて行かねばならない自分に古バンのやうな崩れて行くものを感じるのであつた。

弟さへ大學を卒業したら、さうしたら今の商賣を止めて平凡でも、平和な家庭の女になりたい、彼女のこの小さな希ひがかすかに打つ心に始めて明るい影が溯れるのであつた自分に呼びかける數多い男の中で彼女にもたつた一つ樂しい思ひ出があつた。照子がダンサーになつてから一年目の秋、彼女の心を「火とも炎ともなれ」そんな氣持までに引き上げて行つた矢内道夫は工科出の癖に、フランス文學や音樂が好きで、彼女がホールで始めて相手をした時から樂なリードで呼吸のぴつたり合つた二人であつた。矢内の好きだと言ふジイドやルナアルを照子も好んで借り讀みもしたし、靜かな野邊にシヤンソン等を歌ひ合つた二人であつた。照子は彼を夢見るやうになり矢内は矢内で彼女を白い夢にさへ描くやうになつた。やがて池の氷が解け初め、檻の鶴が無伴奏に歩みを續ける公園の春の風景の中で照子は矢内から結婚の相談を受けた。しかしそんな狀態も長くは續かなかつた。結婚と言ふ所まで漕ぎつけた時、二人の愛情の中に突然激しい風が流れ始めた。それは矢内の兩親が二人の結婚に對して猛烈な反對を表示した事であつた。心中はやはり彼女がダンサーであるが爲であつた。樣々に言ひ表はす矢内の苦惱に彼女は矢内の家庭に伴ひがたい自分を意識しながら

「わかつたわ…貴方は向ふ側の人なのね、たとへ結婚出來たとしても貴方や貴方の兩親に日常生活において完全な滿足を與へる事は出來ないと思ふわ、ブルジョアの家庭に私が入つて行く事は丁度蠻地から捕はれて來た豹が俄に猫の眞似を始めるやうなものでせう」

彼女は矢内家の生活態度に追從して行き難いものを覺つてあつさりと彼との關係を淸算してしまつた。それからの彼女は總ての物事に批判の眼を光らすやうになつた。

結局男とは愚劣なブリキのやうな生活感情を持つ洋服を着た驢馬に過ぎないと言ふ觀念に結び附けられ、矢内に失望した氣持がより高い男へと照子の氣持をゆすつた。

滿人物の典型

―日向伸夫「第八號轉轍器」（『作文』三六輯）―

バクダン手榴

こゝにわれ〱はまた例の所謂〃滿人物〃にお目に掛つた。所謂〃滿人物〃とは日本人が滿人を觀察して書いた作品のことである。これはその典型的なものといへやう。

哈爾濱近くに住む舊北鐵時代から引き繼がれた一人の老ひた轉轍夫。彼の妻は白系露人で彼はこの女房に押へられてゐる。彼の仲間は漸次馘首になつたり、轉業したりして行く。彼も大いに誘はれるが、外に能もないことを思つて踏みとゞまる。結局踏みとゞまつた彼がどうやら不安なく暮し、友人はつまらぬ不幸に遭つたりする。この作家が主人公に物語の上で救ひを與へたのはいゝ。この作品はおかげで大へん明るくなつてゐる。もう一歩言へば、國策の線に沿ふやうな作品になつてゐる。しかしそれだけ又其安手になつたことも爭へない。現實は果してそんなに明るいのか、悲劇はそこに起らないのか、文學人ならずともさうした思考に迫はれるのは當然であらう。この點で作者自身がもつと苦んでもいゝであらう。さうした讀後感を免れぬ一作である。（御垣衛士）

合圖の銅羅が鳴る

菫川千童

木枯の裸木にもう雪の花はない。
かれらはいま、
じつくり雪氷の中で根を鍛へ、
とつくりと烈風の中で枝を磨き、
若葉らは、樹液の潜勢を溶解してゐる。
大陸の蝶類よ！
僕の額をさして詰じる蝶類よ！
蝶類よ、感傷の翅をたゝめ！
蝶類よ、近視の複眼をとじろ！
君らが冬眠してゐる間に、
新しい舞臺が冬を耐へて設計された。
その上で君らには、
たのしき春の歌でも自由に唄つてもらはう、
花も蜜も蝶類が歌ひ舞ふほどは惜しむまい、
春は冬を超えて來なければ。
そのことを知りさへすれば、
いま春の合圖の銅羅が鳴つてゐる。

―一九三九・三・四―

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△新滿洲（三月號）建國記念文集、講演、譯叢、小說、史公望「上海電影的最近動向」等（新京西七馬路一四、滿洲圖書株式會社 二角）

△農業の滿洲（二月號）「關東州内官民座談會」「滿洲に於る小麥と小麥粉」その他農業關係記事を盛る（大連市羽衣町一、農業の滿洲社、三十五錢）

△新京圖書館月報（二月）米良晃「青少年義勇隊の讀みものに就て」天野光太郎「讀書と私」その他書評、新着書、滿洲學會紹介等（新京中央通三〇、新京圖書館）

學藝消息

△正金週報（八號）（橫濱正金銀行）

△滿鐵哈爾濱圖書館報 同館では來る四月から「館報」を刊行する

△アカシア短歌會 十二日（日）午後一時よりダイヤ街扇芳グリル特別室にて歌會を開くが、同好の方の御來會を待つ由、會費五十錢

皇軍慰問 わかもとの子

北園龍二

シーッ
ダレカヒトガキルワヨ
シナノコドモダワ
トウモアリカトウアル

躍進また躍進の滿航
航空路線既に一萬キロ
更に北支、内地へ延長

[illegible]……ろが尠くない。この大陸交通機關の重要なる一翼をなすものに滿洲航空株式會社がある。同社の創立は遠く滿洲事變の翌年即ち大同元年九月二十六日に溯り當時は國内未だ物情騷然陸路唯一の交通機關たる鐵道も匪襲をうけること屢々にして遠隔なる地域への旅行は極めて危險に曝されるため地方の治安確立、産業開發は遅々として進まず、政府當局を尠からず惱ましてゐるとき滿航の空よりする交通機關は[illegible]……線を始め新京、奉天、哈爾濱の三大都市を中心に大小無數のローカル線は全滿の隅から隅まで蜘蛛の巣の如く翼下に收めその全延長一萬キロを遙かに突破する勢ひである。更に對國外線は清津にて大日本航空に結んで京城に連絡し、北支線は北京にて中華航空會社線に結んで南京、上海に連[illegible]……幹備線は大連にて日空線に結んで東京に連絡し日滿支提携の重要役割を務めて[illegible]準備中の福岡乘入れ及び北京直航が四月より實現すれば三國緊密に一大拍車をかけることゝなるであらう[illegible]如上各線に配する機材は[illegible]萬能の獨逸が世界的優秀機と誇つてゐる陸上輸送機[illegible]型、その名の示せる如く快なるタイフン等々スピードの花形たるユンカース八六型をはじめ滿航自慢の國光[illegible]に於いて、安定に於て快適に於て最も優秀を誇るもの[illegible]をすぐり幹線にはエアガールを乘組ませ航空中のサ[illegible]れて各方面の讃辭を浴びてゐる。斯くて大陸民間航空のすべてを綱握せる同社は現在の資本金約二千萬圓に膨脹し▲社長兒玉常雄▲副社長王鉉棟▲常務取締役武宮豐治▲取締役中富貫之▲日阿部浩▲總務部長中富貫之▲航空處長河井田義匡▲補給處長生方四郎▲寫眞處長柴田秀雄▲奉天管區長美濃勇一▲新京管區長都築德三郎▲牡丹江管區長片桐保一郎▲哈爾濱管區長金谷準▲齊々哈爾管區長金谷準（兼務）等斯界のエキスパートを傘下に抱擁し物的人的要素を打つて一丸となし近く本社を新京に移して第二次の飛躍が目論まれてゐる。蓋し同社の前途は實に洋々たるものがある【寫眞は優秀旅客機ユンカース八六型と兒玉社長】

滿洲電線株式會社
電線を現地供給
修正五ヶ年計畫に即應し增産

滿洲電線株式會社は康德四年三月資本金五百萬圓を以つて設立、滿洲國内に於ける電線[illegible]……の計畫を進めてゐたが、愈々その計畫を實現するに至つた第一年度即ち昨年に於ける電線の需要高は一萬キロトンを突破してゐる情勢に鑑みてもこの增産計畫は當然たるところである、この增産計畫に併行して線材が果して圓滑に供給されるか、昨年度同社が日本から製品約三百萬圓の取次販賣を余議なくされたようであるが、戰時體制强化に伴ひ原銅資源の滿洲輸入には相當な惱みがあるようである、しかし銅鉛、錫等配給統制規則の公布と相俟つて一元的統制が確立されるに至り滿洲國内の電線自給對策は歩一歩着々と進められてゐる模樣である尚同社は日本に於ける一流電氣メーカーを網羅する會社であつて古河電氣を始め、住友電線、藤倉電線、日立、大日

東京電線、昭和電線、津田電線、東海電線の出資會社である【寫眞は同社裸線工場の一部】

面目躍如たる 鞍山商工公會
平尾理事の手腕に期待

[illegible]……工業界の發表に期待するところ……る團體としては舊鞍山商工會議所のみであつた從つて現商工公會は同團體を本體として改組結成されたものである鞍山商工公會の改組後に於ける關係諸般の狀況を見るに都市の膨脹と相俟つて著しき躍進を辿り今日の大鞍山重工業都市の商工業機關として面目躍如たるものである假りに昨年度に於ける予算を見ると七萬二千三百九圓であつたが康德六年度に計上されたる予算額は百二十五萬一千二百圓といふ莫大なる數字である會員に於ても舊制會議所時代より約十倍の增加振りで日本人五四〇人滿人六九四人といふ員數である同公會の本年度に於ける事業計畫を見ると何れも現實的施行案に集中されて居る樣である、その重なるものを擧げれば一、商工業に關する連絡機關一、統制組合及同業組合の結成、一、商工業に關する指導機關の完備、同じく經營研究等に對する補助機關の設立等であるが同商工公會の方針として何れも積極的に行はれる模樣であるから平尾理事の期待に俟つところが多い尙事業擴張に伴つて現事務所の狹隘を感ずるところとなつて來る五月頃新事務所改築移轉の運びとなるであらう

通信機現地製作に邁進の
滿洲通信機株式會社
奉天鐵西に大工場成る

滿洲通信機株式會社は康德五年二月一日資本金三百萬圓を以つて住友系日本電氣株式會社の子會社として創立されたるもので、同年二月奉天鐵西北二路の新工場に於て營業を開始されたものである親會社である東京三田四國町の日本電氣株式會社は三千萬圓の資本金を擁して各種一般の通信機を製造販賣、通信機器メーカーとして自他共に許すべき東洋一の大會社たることは申すまでもなく內容又然りである、遞信省、陸海軍省を始めとして各官署、銀行會社等汎く納入、常に優秀なる製品を以つて好評を博してゐるが同會社は滿洲進出極めて早く三十年以前即ち明治四十三年大連に出張所を開設し逐次邦人の增加進出に伴ひ奉天新京、哈爾濱、と順調擴張、滿洲電信電話

局、軍部の主なる得意先を求めて非常なる業績を擧げるに至つたのである然るに滿洲事變後の需要擴大は益々激しく現地製品調達の急務に到達したのであつた日本電氣は此の機會をトし同業會社に率先して製造會社の創設に掛つたのである。奉天鐵西工業地區に理想の土地を得るや新會社設立を目論見、昭和十二年四月早くも鐵西區北二路九及十三番地へ建築工事に着手逸早く同年九月には工場事務所其の他第一期計畫の建造を終了したのである、流石に日本電氣の計畫だけに設備工作機械類等申分なく、多數の熟練工を同社より派遣昨年二月一日より新興意氣高からに操業を開始したのである同社は營業開始と同時に從來の日本電氣大連支店の營業全部を繼承、更らに第二期工事の事業計畫を開始今や着々實現しつゝあるのである同會社の敷地は三萬坪を有し鐵西工場の一威觀を呈してゐる同會社の取締役會長は掘井剛氏にして事務取締役には山積稀氏就任滿洲實業界に淸彩を加へてゐる營業範圍は電話機交換機、無線機放送機、寫眞電送裝置、眞空管、其他電話機一切及び蓄電池等々で此の外住友電線のOF蓄電池、キゲタロイ、屋井乾電池、阪根金屬商工製品等の代理販賣等非常に廣範圍に亘り會社の前途は實に洋々たるものがある（寫眞は同社）

滿洲國經濟の中樞へ
堅實な奉天の發展
中央卸賣市場の業績に反映さる

躍進奉天は滿洲國に於ける經濟中樞都市として其の基礎を確立しつゝある事は申すまでもない殊に奉天は治外法權撤廢、滿鐵附屬地行政權移讓により舊附屬地を包含するとその面積は實に二百六十二平方粁といふ尨大なる都邑面積であるこれによつて見ても奉天市は全滿第一の都市を形成近き將來に於てその輝やかしき發展を約束されて居ることは既に世人周知の事實である假りに昨年十一月末に於ける人口を見ると一躍八拾萬の大人口を擁し商業の飛躍的發展と共に工業の顯著なる飛躍を特筆せねばならぬ即ち鐵西工業地帶内に一六〇の工場が進出、操業連立せる大煙突からのびる黑煙は恰かも大大阪の感を抱くに充分であらう斯くの如く奉天市は經濟的に生產消費の需給關係激しくその地は左の如く驚くべきものではなからふか

鮮魚介類	二、一四五、一六六圓
鹽干魚介類	二、三五一、九四四圓
果實類	四、六〇〇、〇四四圓
蔬菜類	二、七六一、七八五圓
鷄卵	五八一、四六五圓
漬物類	六四八、七六八圓
總計	一三、九八九、三三三圓

以上の大消費量を持つ奉天市は配給機關擴充を圖るため爾來統制せる中央卸賣市場の開設を急ぎつゝあつた、然るところ愈々來る三月十五日をもつて開場の運びとなつた。奉天中央卸賣場株式會社の敷地は七二、二二八平方米にして主要施設は事務所外難場五棟倉庫三棟、冷藏庫一棟其他附屬營業所、荷卸場、詰所引込線、消毒所、車庫、宿舍の施設を完備、之れに要したる總工費は百五十四萬圓の巨費を投じた由である。同等社は從來の滿洲市場會社市中問屋の出資並に奉天市の出資になる綜合單一制の卸賣代行會社で奉天市監督下に市民待望の實を結んだので將來市場機能の圓滑なる發展を期待されてゐる【寫眞は奉天中央卸賣市場株式會社香取社長】

飛躍奉天の象徴
ホービルホテルの威容

滿洲國の中心地大奉天は滿洲事變を契機として商工業の躍進目覺しく今日名實共に滿洲經濟界の中心を成すに至つたこの飛躍途上にある大奉天の役割に大きな足跡を演じてゐる「ホービルホテル」の存在こそ又特筆に足るべきものではなからふか同ホテルは昭和十一年十二月滿洲土地建物株式會社の手によつて竣工開業せられたものであるがその規模に於て堂々たる威容である全七階の高層建築にして四、五、六、七階は全部ホテルに充當されその室數は三百余となつてゐる、和洋兩樣各室共極めて文化的近代設備を誇るものである室料は各室二圓五〇…一八圓〇〇迄となつてゐる當ホテルの設備はこれ又最善備を施したものであつて大ホールには神前結婚式場を初めとし診療所、理髮部大宴會場等至れり盡せりのもので、娛樂機關としては寫眞部、撞球等の設備が何かと不自由ない、サービスは此處に書くまでもなく頻繁なる宿泊者の出入で裏書される尙當ホテルは交通の便極めて良く、奉天驛より五分而かも夜の奉天街の中央に位してゐる追而觀光シーズンを迎えて團體客等の需要に應じてゐるが特に相談を受けて觀光奉天にもまた一役割を演じてゐる【寫眞はホテル全景】

芳醇なサッポロを作る
滿洲麥酒第一工場
大日本ビールの飛躍

滿洲麥酒株式會社は大日本麥酒株式會社と麒麟麥酒株式會社との共同經營にして昭和九年三月三日設立、資本金二百萬圓の會社である、同社第一工場は大日本麥酒系の製品工場に充當、昭和十一年四月より新製品サッポロビール、アサヒビールを市場に送り同翌年より代表的飲料水三ッ矢サイダー、リボンシトロンの製造販賣を開始逐年驚異的增加率を示しつゝあるので將來に於ける大發展は既に約束されてゐる、現在奉天鐵西工業地帶は滿洲に於ける代表的工業集團地として繁激なる一途を辿つてゐるが、顧ると同地一帶も荒漠たる草原そのものであつた、滿洲麥酒はこの有望なる地勢に着目、逸早く進出したものであつて鐵西の草分け會社稱とされるのも宜なる哉である由來滿洲には本格的麥酒工場なく内地より相當時日と日數を費して輸入せる麥酒に滿を持してゐたのであるが滿洲事變を契機として他の物資と同樣ビールの需要率を增加いたし國内需給の實現に迫られたのである、同社の創立は實に此一點に着眼して現地釀造機關の具體的設立を見たのであるが奉天は幸ひに全滿第一の水質可良の地であつて豐富な水量を擁して湧出する爲地の利と相俟つて一石二鳥の兼備を得たものである更に奉天は獨逸の如く、札幌の如く釀造に適切なる、氣候風土である優良品への拍車をかけること亦自然的である殊に釀造技術に於ける日本麥酒株式會社は世界最高標準と言はれ、日本内地に於ても卓絶せる信用と名聲を贏つて全國生產高の七割を占め麥酒界の王座にある事は申すまでもない、同社は滿洲進出に際しこの異數なる技術を滿洲に移して各部門のエキスパートを選擇して專ら、優性麥酒製造の完壁を期してゐる滿洲獨特と言はれる黃塵も特別の空氣濾過施設により全く之を絶滅、嚴選せる原料を以て研究を重ね芳醇無比なるサッポロビールの生產擴充に精進してゐる、同工場の出現までは滿洲に於ける新鮮なビールの快味に接することが出來なかつたのであるが、サッポロビール工場進出新設以來純正生ビールの醍醐味までも滿喫出來るといふ凡ファンに取つては明朗な渇望に徹した譯である、愈々陽春のビールシーズンを迎え同工場では今や晝夜兼行、サッポロ、アサヒビール及び三ッ矢サイダー、リボンシトロンの製造に懸命であるが同社の發展は全滿ビールファンと共に望まれてゐる次にビール釀造工程を簡單に略記しよう

麥酒釀造の第一の原料は麥酒用大麥でありますが之は普通の食用大麥とは種類が違ふのでありまして麥酒用に特別に栽培させて居るものです さて釀造の第一段階は此の大麥から乾燥麥芽を作る作業であります先づ大麥を水に浸けて置き充分吸收したる處で水を切り床の上に擴げるか或は發芽罐と云ふ緩かに廻轉する大きな橫臥圓筒に入れますそして適當な溫度と濕氣を與へて置きますと大麥は此の中で芽を出し始めますが同時に大麥の中には澱粉質を麥芽糖と云ふ糖分に變へる力がある澱粉糖化酵素と云ふものが澤山出來て來ます芽が適當に延びたものを綠麥芽と言ひますが之を乾燥室に送りまして貯藏に都合好き樣にゆつくり乾燥します出來た乾燥麥芽は貯藏庫に貯へて置きます麥酒釀造の次の段階は此の麥芽から麥酒の原汁を作る作業であります先づ麥芽を粉碎して糖化槽に入れ湯を加へて沸煮しますと麥芽の中の澱粉が糖化されて砂糖分に變りますが其處で麥汁濾過槽にかけて粕を除きまして麥汁と云ふ透明な薄い飴汁が出來ます

之を別の釜に移して第二の原料である忽布（ホップ）を加へて煮ますホップは一種の蔓草の雌花でありまして之は麥酒に特有の香氣と苦味を附け又一種の殺菌劑として役立つものであります。充分煮た後に忽布の粕を除き冷却機に入れて冷却します 麥酒釀造の第三の段階は此の麥汁を醱酵させて麥酒を作る作業であります麥汁は冷却後醱酵槽に入れ之に第三の原料である麥酒醱酵菌を植えます此の酵母は極めて小さな生物で麥汁の中で急速に繁殖すると共に其の中にある砂糖を變へて酒精と炭酸瓦斯を作る物であります、一週間乃至十日で此の作業を終ると次に之を貯藏樽に移して零度の寒冷な穴倉に三ヶ月程貯藏しますと其の間に充分熟成されまして始めて芳醇なビールが出來上ります之の麥酒を透明に濾して淸新な壜に詰め渴通して殺菌し之に商標を貼り玆に商品が出來上ります、尙生ビールは樽詰して市場に出します

夜の奉天に君臨する
グランド祖國
新時代のカフェー經營

紅い灯、青い灯の奉天ネオン街も矢張り時局色濃厚な雰圍氣にあるがカフエーローカルの焦點を行くものに先づ擧げねばならないのはグランド祖國であらう 奉天目拔の盛り場平安通りに盛業を爲すのも祖國が新時代へのカフエー經營を目指して思ひ切つた新經營方針に出發したことである、此カフエーは奉天人にピッタリ合つた近代的社交場として利用されてゐるが、この反面には店主の膽入りか窺知される、祖國を開業するまでには日本代表都市の一流カフエーを限なく視察、豐富な研究と資金を惜しみなく投じてスタートしたのがこの祖國でもある廣大なホールは淸洒な雰圍氣に包まれて而かも室内に至つては特殊な採光と時代色を巧みに識込んである、殊に感ずるのはこのサービス陣に君臨する四十余名のサービス孃である、蓋し淸楚にして雅美、豐美に流れず所謂祖國ならでは味ひ難き異色を持つてゐる、奉天に行けば先づ祖國の定評あるのも店主の經營方針の反面を窺われる、夜の奉天に素晴らしき魅力を持つ祖國、殊に地方よりの觀光客を賑わしてゐる、國都のカフエーマンに紹介する事を喜びとする【寫眞は祖國室内の一部】

躍進する鞍山
滿洲重工業のセンター 世界有數の製鐵都市へ

滿洲に於ける重工業のセンターを成すのみでなく、日滿鐵鋼國策上に一大役割を負つて飛躍的發展の途上に在る鞍山市街は僅々二十餘年前は一帶名なき曠野に過ぎなかつた大正六年滿鐵鞍山製鐵所（昭和製鋼所の前身）の工場建設と同時に草原を拓いて市街計畫事業も實施されたのである南滿洲一帶が鑛物に富み往時鞍山附近に於いても土着人に依つて幼稚ながら製鐵が行はれたことは廢坑等より推察されるが、現在の鞍山鑛區が日本人に依つて發見されたのは今より三十年前であつた。即ち日露役後の明治四十二年八月當時の滿鐵地質調査所長木戸忠太郎氏一行が蓋平近郊の耐火粘土調査の途次大石橋地方事務所の委囑を受けて湯崗子溫泉の飲料水々脈調査のため湯崗子に滯在し偶々湯崗子驛西方に當る小丘が「鐵石山」と呼ばれることに興味を感じ踏査の結果鐵鑛石の存在を發見した。これが端緒となつて其後調査を進め鞍山を中心に約十五粁の半環線上に點在する十一鑛區が發見されその總埋藏鑛量は無慮六億瓲と推定さるゝに至つた。

この一大鑛區の發見に依つて、撫順及本溪湖等の炭田を控へ其他石灰石、耐火粘土、硅石、苦土鑛が附近南滿一帶に豐富に產し原料其の他に好條件を備ふる鞍山に於いて製鐵事業を起さんとする氣運の釀成となり秘裡に日本人の採掘權獲得工作が進められた大正四年の日支條約附屬公文に依つて漸く日本人側の採掘權が認められ時恰も歐洲大戰酣の鐵鋼饑饉時代に當つて滿鐵は鞍山製鐵所を建設するに決して、大正五年四月日本政府の認可を得る一方同年五月日支合辦振興鐵鑛公司を設立し、翌六年立山に鞍山工場準備係を設置し廣大なる用地を買收して工場建設に着手すると同時に鞍山製鐵所當初の目標たる百萬瓲出銑の將來を見越し人口十萬を對照として鞍山附屬地の市街計畫事業を實施した。玆に鞍山發展の基礎が定まつたのである。

其後滿洲事變に次いで滿洲國が成立し情勢は一轉して昭和八年六月鞍山製鐵所は滿鐵より分離し昭和製鋼所が一切の設備を引繼いで獨立企業としてスタートするに及び同社の相次ぐ增產計畫遂行と關係諸會社の進出によつて市勢は俄然活況を呈し異數の人口增加を來した。更に支那事變以來昭和製鋼所を始め鐵鋼關係諸工場の擴張計畫は一段の拍車をかけ一方昭和十二年十二月（康德四年十二月）一日行政權の移讓と同時に市制の實施を見て躍進的發展の一途を辿り近き將來に於て世界有數の製鐵都市たらんことを約束づけられてゐる。

榮養滿洲を目指す
"滿洲野田醤油"

滿洲野田醤油株式會社はキッコーマンで有名な野田醤油の子會社として康德三年八月創立滿洲進出の第一線を承わつて設立されたものである同社の二大商品キッコーリウとほまれ味噌はキッコーマンの姉妹品として相當廣く宣傳され滿洲に於ても既に臺所の王座を占めてゐる品質絶佳、風味佳良の特長と相俟つて同社の信用に集まる名聲こそ營滿建康への拍車に銘を打つてゐる

全面廣告【文責野口】

御健やかな義宮様

承るは御五歳の春を迎へさせられて益々御健やかに渡らせられる由洩れ興津に二御滯在の皇子義宮様の御獨樂莊第【宮内省御貸下】

天皇陛下 多摩陵に行幸

【東京國通】天皇陛下には來る十四日多摩陵に行幸遊ばされ、次で神奈川縣高座郡大野村東京第三陸軍病院に行幸あらせられる旨十一日仰出された

國都防衛訓練 四月下旬期し實施

一朝有事に備へ國都防備の完璧を期せんとして實施する國都の防衛訓練は多季間の訓練を體驗せしめるため三月末に實施豫定のところ都合上これを延期中であつたが、愈よ四月下旬を期して特別市長及び警察總監統監の下に實施することに大體決定し目下準備計畫中である

中學校失火

十一日午後五時頃新京中學校圖書教室から出火、急遽新京消防署が出動したが、發見早く消防署の活動を見ずして同教室のカーテン一枚を燒失直ちに鎭火した、原因は取調べ中である損害は僅少

報道戰線の華 五勇士行賞

【東京國通】今回の論功行賞は報道戰線の華と散つた勇士も加へられ南京攻略戰の際戰死を遂げた濱野嘉夫（朝日新聞）無錫で戰死した渡邊嶽雄（讀賣記者）及び前田恒（朝日映畫班）南京中華門で倒れた北山國雄（福日寫眞班）南京附近で戰死した吉島正生（讀賣連絡員）五名何れも旭八を贈られた

居候無錢飲食

福島縣岩瀨郡須賀川町三四生れ、市内五馬路永春路大安電影院に居候を續けてゐる青木正二（二〇）は一月以來市内富士町玉屋ほか料亭、ネオン街で合計三百五十圓ほどの無錢飲食を働き藝妓、女給を欺いてうまく逃れてゐたが、訴へにより十日午後十一時半ごろ中央通署員に逮捕され嚴重取調べ中である

興和ビルの立退問題惡化す

突如、空室取壞しに 殘留店子憤激す

新家主を睨む十四戸

殺人の行はれた部屋でも十日たゝないうちに借手がつくほど住宅難の聲の高い國都に立退き要求を繞つて家主對店子の抗戰が勃發し社會の耳目を惹いてゐる、問題のアパートは市内新發路興和ビルで、爭ひの因は同ビルの前經營者岳野忠興氏が金策のため先月二十日に六萬餘圓で隣の新發路一〇四號大新ホテル經營者中島平左衛門氏に賣渡したところから新家主である中島氏は同ビルをホテルに改造することになり、居住者二十四戸に立ち退きを要求したにあるが、十一日家主側では二十四戸のうち立ち退いた十戸の空室の戸を破壞したので脅威を感じた殘留者の憤激するところとなつて問題が惡化したものである【寫眞は問題の興和ビル（上）と破壞された部屋】

亂暴な態度 お話にならぬ

店子の言分側

店子側の言ひ分を代表して十七號室居住の森川親雄氏は語る

こんな無茶な話はありません、家主の態度は家さへあればどんな家でも直ぐ明日から移れと言ふ冷淡極まるものです、大體事の起りは新家主中島さんがこのアパートをホテルに改築するため先月賣買契約をしてやつと今月中島さん名義になつたので、先月の二十七、八日ごろ事務所の人から非公式に一ヶ月以内に立ち退いてくれるやうに話があつたのですが、話が突然なのとその非公式なので我々は家主との會見を要求して五日に事務所で會ひ我々側からは住宅難の折柄三ヶ月の餘裕を置いてくれる樣さもなければ立退き得るやう穩當な條件を提示したのです、家主側では誠意、誠意と言ひますが、捜してくれた家は家賃が現在より十圓も高かつたり、また滿人家屋だつたり、錦ビルの空部屋の條件などは敷金二ヶ月分前家賃一ヶ月でどうして我々がおいそれと越せませうか、それに昨日は空室を打ち壞しにかゝつたので我々は不安でなりません、新家主は常に新例をつくるのだと豪語してゐますが、こんな亂暴な話がありませうか

穩當な解決を望む 警察當局語る

住宅難の國都に時ならぬセンセーションを捲き起し遂ひに社會問題化せんとしつゝある興和ビルのアパート爭議について所轄四道街署當局は語る

まだ家主からも借家人からも訴へて來ない、どうした事情にあるのか不明で隨つて今何も言ふことはない、かうした問題は双方の道義心によつて圓滿な解決を望むものである、然し問題が穩當を缺き或は惡化するが如き傾向あるとするならば當局としても傍觀してゐることは出來ない、積極的に乘り出して適當な處置を講じなければならないと思つてゐる

僅の人の爲に 改築を延ばせぬ

家主の言分側

家主中島氏の言ひ分は左の通りである

興和ビルは先月の二十日に岳野氏と賣買の契約を行ひ二、三階をホテルに改造することになつたので、當時口頭で二十四戸のアパート居住者に對して立ち退いて貰ふやうに話して置いたのでそのうち十戸はそれ〲借家に落ちつきあと三戸も二、三日中に引越すことになつてゐますホテルの改築を急いでゐるので十一日に空室の戸の金具を取りはづしたので殘留してゐる人々が動搖したらしいのですが當方ではことがスムースに運ぶ樣誠意を以つて貸家を捜してあげたのですが、折角錦ビルあたりに空間が出來ても移らず、暗に立退料を要求し結束して騷ぐやうな態度をとるので困つてゐます、住宅難のことは良く存じてゐますが、今月末までにはまだ日がありますし一生懸命に誠意を以て捜して續ければ見つかることゝ思ひます、また立退料のことでも生活に窮してゐればこちらでも考へますが、當然の如くに要求されると感情的にも面白くありません僅かに十戸あまりの人達のためにいつまでも改築の期間を延ばして置くと言ふ譯には參りませんので月末までに先方の出樣によつては適當な手段を執らねばならないと思ひます

お顏拜見 運命鑑定會好評！

會場を大都ホテルに移し 十六日まで日延べ

本紙連載の「お顏拜見」で各方面を歷訪驚くべき明斷に絶讚を博してゐる東京上野大觀堂主山本哲仙、東京相學館長橘哲州氏は吉野町記念公會堂において運命鑑定會を開催、惱みある人々に透徹せる眞の活斷を以て安心立命の指標を與へてゐるが、求鑑申込者多數のため限られた會期ではとうてい應じ切れないので引續き今十二日より十六日迄日延をし會場を大都ホテルに移し午前十時より午後五時迄希望者の相談に應ずることになつた

進む電力國策

南滿送電網完成近し

電業發電所增設計畫

滿洲產業開發五ヶ年計畫の進捗に伴ひ重工業、電化工業等各種事業に要する電力需要は益々昂まりつゝあり、政府はこれが對策として火力發電所の增設、無限の電源を擁する大松花江、鴨綠江水電等の大水力發電設備の完成に邁進しつゝあるが、國策會社たる滿洲電業においても火力發電設備增設については既に計畫を樹立、發電能力卅萬キロ、送電距離三百四十キロの案を樹てその一部は本年度事業計畫の一つとして既に完成を見んとしてゐる、即ち右計畫によれば第一に阜新の發電所計畫で、これは康德八年迄十五萬キロ完成の豫定であるが、既に建設工事に着手、本年度分のうち二萬五千キロ發電機二基の据付けはやがて完了すべく、本年度分殘り五萬キロ一基、明七年度豫定分五萬キロ一基も豫定通り進捗完備をみるものと思はれる

なほこの外渾河（奉天）に十五萬キロ設備を計畫しこれも早晚着手の豫定である、阜新の發電設備に要する費用は本年度分千六、七百萬圓程度であるが、これが完成の曉には現在の送電を擴張、南滿一帶に送電網を張ることになる、即ちその計畫によれば阜新、義州、鞍山を結ぶ一線で送電容量十四萬ヴオルト、その距離百七十キロ、第二線は阜新、義州、營口の線で送電量十四萬ヴオルト、その距離百七十キロである、この送電設備の費用は約五百五十萬圓である、又この外鴨綠江安東、鞍山、奉天、松花江を結ぶ二十萬ヴオルト送電ルートの完成も遠からず實現されるので昭和製鋼及び合成燃料をはじめ各要地に於る各種工業の目覺ましい活躍が期待される

故朴總領事告別式十四日執行

【京城國通】京城駐在滿洲國名譽總領事朴榮喆氏の告別式は十四日午後四時より五時まで博文寺において執行することゝなつた

大汽龍平丸就航中止

大連汽船では同社所有船天津航路（大連―天津間）龍平丸が今回都合により就航を中止することゝなり、十二日大連出帆の同船運航豫定を全部取消すことゝなつた旨發表した

日露戰爭展 連日大盛況！

會期けふ迄に延期

寶山百貨店で開催中の滿洲弘報協會主催「回顧日露戰爭美談展覽會」第三日目十一日は土曜日で各官廳、會社は半どんのため午後になつて官吏、サラリーマンを始め日滿學校生徒の參觀者で會場は身動きならぬ盛況ぶり、午後一時半頃には滿映ニュース班がキヤメラやライトを持ち込み旅順中學所藏伏見元帥宮殿下の「白玉山表忠碑石刷」をはじめ滿洲國通信社出品の大山元帥の奉天入城の歷史的寫眞その他の出品または場内のスナツプをクランクしその撮影を見物せんと押し寄せた人だかりで會場はわれるやうな盛況を示した、なほ主催者側では連日の盛況ぶりに鑑み會期十一日迄を十二日迄延期することゝなつた

御遺骨着發

必らず弔旗を掲揚

十三日午後三時十分哈爾濱方面より皇軍勇士遺骨三十三體同七時三十分吉林方面より一體新京驛に到着、新京よりの一體とゝもに記念公會堂に安置、市民代表御通夜の後十四日午前十時發列車で凱旋するが、全市民は必ず弔旗を掲揚せられ度しと

盜難三件

◇…市内東四條通十六番地臼井友三郎氏は十日午後八時から十一日午前八時までの間に熟睡中に廊下窓を潛つて侵入した泥棒に現金十七圓入のコートを竊取され中央通署に屆け出た

◇…市内室町二丁目十七佐々木省二氏は十日午後六時半頃から二時間あまり外出中表口の南京錠を破壞して侵入した泥棒に冬合服オーバー類を初め勳賞從軍記章等時價二百廿五圓を竊取され屆け出た

◇…市内朝日通八二佐藤洗濯店方生馬德義氏は十日午前六時三十分ごろ、祝町二丁目二〇の路上に自轉車を立てかけて外交中、緻んでゐた蒲團、洋服等時價百六十圓ほどのものを自轉車ぐるみ持ち去られ中央通署に屆け出た

對蒙文化事業 懇談會開催

蒙古民族に對する社會教化は先づ生活の向上、惡習の打破教育にありと言ふ見地から民度の向上を促進すべき溫い手を差しのべるべく財團法人蒙古會館では十一日午後二時より日滿軍人會館で「蒙古の文化事業」に對する懇談會を關東軍、弘報處、治安部、民生部、興安局、內務局、馬政局、畜產局、需品局、建國大學、協和會、弘報協會、體育聯盟、映畫協會、權度檢定所各代表、蒙古會館より松元主事等出席の下に開催し蒙古新聞、ラヂオ放送、蒙古資料館、識字運動、蒙古圖書出版　イ、一般讀物　ロ、宣傳册子　ハ、畫報　ニ、兒童讀物、體育獎勵　各種展覽會　イ、日蒙兒童作品展覽會　ロ、蒙古音樂　ハ、繪畫展覽會　その他ラマ僧に對する知識及び牧畜に關する知識の普及宣傳、馬疫ならびに度量衡知識の普及宣傳について種々懇談を遂げたが、同會館では本年度事業として右諸事項に亘つて積極的に蒙古民族文化指導に乘出すことになつた

鐵道愛…會、あす西廣場倶で

新京鐵路警護隊管内愛路大會は十三日午後一時から西廣場滿鐵社員倶樂部に於いて開催愛護國民の表彰、愛路工作經過報告、愛路工作に關する協議、懇談を行ふ

松岡總裁離京

撫順製油增產計畫其他につき國都の係機關と打合のため滯京中の松岡滿鐵總裁は中西理事、八辻秘書らと共に十二日午後一時四十分發あじあで奉天に赴く豫定

淡谷のり子來社

目下長春座に來演中の淡谷のり子は支配人花井敏郎氏と共に十一日午後挨拶に來社した

協和會整理の米田君平常は漫畫にでもありさうな氣の良い紳士であるが、あれで酔ふと時々トラになるので有名だが▼先生最近春の故だらうと前提しながら『この頃女の子がキレイに見えてショウがない、ほやつと今の女房と結婚してぼやつとしてゐた裡に子供が三人も出來て仕舞つた、あゝ吾早まてり』と述懐してゐた▼では女房の方はどうだつたのだと聞くと『どうもやはりぼやつと結婚してほやつとしてゐる裡に子供が出來たらしい』といふ、なんだかほやつとした話だ▼でも女房は月給の前日迄車馬賃を持つてゐると不思議がつたり、有難がつたりしてゐる、彼らしい

けふの天氣　北寄の風稍強く晴時々曇
きのふの氣溫　最高四度六　最低零下三度八

若殿膝栗毛

（禁上演上映）

中川雨之助
竹越一郎畫

（二百八十七）

女御使者

眼を白黒にして彦左衛門、ヂッとお銀の懺悔に耳を傾けた。が、彼の眼には、もう善良な女とよりは映らないお銀であつた。

そのお銀を、今更刑場に逆ることは、血の氣の多い老人には、到底忍びないところであつた。

『ふうむ…』

これには困つたな、さすがの彦左衛門、思案投首であつた。

そして、それから數日の後お銀は遂に兇徒を隱まつた罪に依つて刑場の露と消え、現に、その首までが、晒しものになつた。

それだのに、處刑になつた筈のそのお銀が、將軍の御墨付を懐にして、東海道を大阪の長七郎方へ、スタ／＼と上りの旅を急いで居た。

幽靈の道中か…？。

そんな、馬鹿げたことの、あるべき筈はない。

いや、幸福は、何處までもお銀に付いて廻つた。

即ち、彦左衛門の骨折りで『大江軍平を隱匿つた罪は重いがしかし長七郎君のために盡した功に依つて、その罪を赦し遣はす』

といふ、有難い上の御沙汰を受けた。

しかし、それは秘密であつた。

表向き、やはりお銀は罰しられたといふことにしなければ、切支丹宗徒の、絶滅に大童となつて居る、幕府の威光に關はることだといふので、丁度、お銀と同じ齡頃の女賊の一人が處刑されるのを幸ひ傳馬町の女牢から引出して、これがお銀の身替はりとしたその首が、獄門にまで曝されたのであつた。

「あれが、切支丹の女で、銀杏のお銀といふ美人だげな」

「いくら美人でも、晒し首ぢや、始まらねえ」

獄門札の下に集ふ江戸の人々の噂を尻目にかけて、お銀はいよ／＼東海道へ乘り出したのであつた。

遠方の山々に、まだ、むら消え殘る雪はあつたが、街頭の日射には、早や春の暖さが萌していた。水がソロ／＼温み初めて、野梅もチラホラ綻びた。獸馬の鈴音、馬子の唄旅の書き入れは、いよ／＼是からの東海道であつた。

お銀は、もう鳥追姿でなかつた。頭から足の先まで、粋づくめの旅姿、誰が見ても、蓮ッ葉な女の旅。しかし何處やら侮れない姐御ッ振であつた。

そして、まつたくの一人旅連といふのは自分の影法師ばかり。

しかし、今度の道中は、實に大したものである。

先づ考へても見るが宜い。苟且にも將軍樣の御使者なら仰々しいお供揃へ、下に居ろ／＼で大手を振つて道中が出來る。

それを、旅姿の女一人で、勤めるのであつた。

粹な中年増の一人旅。背に負つた包みの中に、三ッ葉葵の御紋散らしの獨紅綿の袋に入つた三代將軍樣の御狀が入つて居ようとは、誰が知らうぞ。これこそまつたく日本開闢以來の珍事といはねばならなかつた。

先づ、お江戸日本橋を振り出しの、品川で晝食にして、大森でチョット一服の川崎泊り、急ぐやうで急がぬ旅だ。萬年屋といふ旅籠に草鞋を脱いで、まだ日脚が高かつたのでそこから半道ほどにある厄除大師にお詣りして、旅の平穩を祈つた。

その夜、枕に就いてから、過し方を、色々考へると、お銀は泣けて／＼仕様がなかつた

廣告の御申込は　電・3三三〇〇番へ